

【訂正後】



2013年3月期 第2四半期決算 決算短信補足資料

2012年11月5日

日本水産株式会社

2013年3月期 第2四半期決算
連結損益計算書(前年同期比)



(単位:億円)

	2013年3月期 第2四半期実績	売上高比	2012年3月期 第2四半期実績	売上高比	増減	増減率
売上高	2,770		2,717		52	1.9%
売上総利益	598	21.6%	616	22.7%	▲17	▲2.9%
販売費・一般管理費	569		552		16	
営業利益	29	1.1%	63	2.3%	▲34	▲54.2%
営業外収益	17		17		0	
営業外費用	38		27		11	
経常利益	7	0.3%	52	1.9%	▲45	▲85.7%
特別利益	8		0		8	
特別損失	19		16		3	
税金等調整前四半期純利益(▲損失)	▲2	▲0.1%	37	1.4%	▲40	
法人税等	20		18		2	
法人税等調整額	▲5		1		▲7	
少数株主損益調整前四半期純利益(▲損失)	▲17		17		▲35	
少数株主利益(▲損失)	▲5		▲3		▲2	
四半期純利益(▲損失)	▲12	▲0.4%	20	0.8%	▲32	

2013年3月期 第2四半期決算
連結貸借対照表(前期末比)



(単位:億円)

流動資産 2,138 (+196)	流動負債 2,240 (+278)
	固定負債 <u>1,391</u> (▲13)
固定資産 <u>2,127</u> (+37)	純資産 <u>633</u> (▲31)
総資産 <u>4,265</u> (+233)	うち自己資本 <u>459</u> (▲25)

主な増減要因

流動資産	+196	受取手形及び売掛金	+87
		商品及び製品	+27
		仕掛品	+26
		原材料及び貯蔵品	+22
固定資産	+37	有形固定資産	+42
		無形固定資産	+18
		投資その他の資産	▲23
流動負債	+278	支払手形及び買掛金	+38
		短期借入金	+238
固定負債	▲13	長期借入金	▲22
		退職給付引当金	+16
純資産	▲31	利益剰余金	▲30
		その他の包括利益累計額	+4
		少数株主持分	▲5

※新規連結会社(金子産業、ロヒタム)による
総資産増加の影響額 111億円

※自己資本比率 '12/3 12.0% → '12/9 10.8%

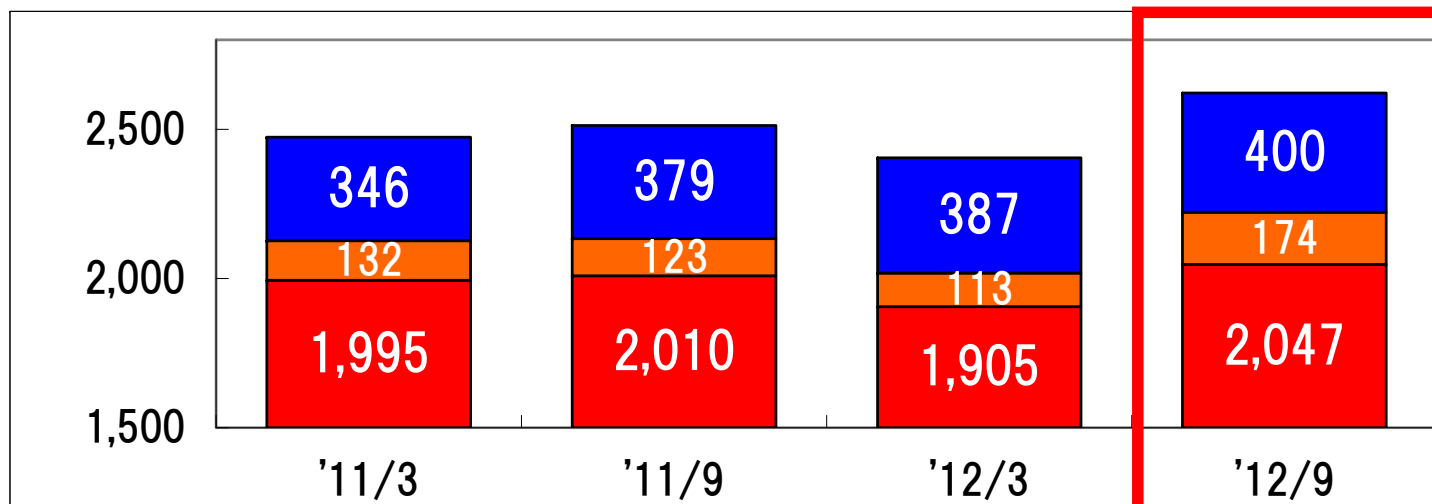
()内の数字は前期末比増減

2013年3月期 第2四半期決算 連結借入金・純金利負担



(単位:億円)

- 海外関係会社
- 国内関係会社
- ニッサイ個別



前期末比増減

+12

+61

+142

借入金合計	2,473	2,512	2,405	2,621	+216
短期借入金	1,285	1,370	1,207	1,445	+238
長期借入金	1,187	1,142	1,197	1,175	▲22
短期借入金平均利率	1.2%	1.2%	1.3%	1.1%	▲0.2%
長期借入金平均利率	1.7%	1.7%	1.6%	1.6%	▲0.0%
純金利負担	19.9	11.3	18.3	9.7	
対営業利益純金利負担率	25%	18%	19%	33%	
支払利息	35.9	18.9	37.3	18.7	
受取利息	5.6	2.6	8.1	4.3	
受取配当金	10.3	5.0	10.8	4.6	

2013年3月期 第2四半期決算 セグメントマトリックス売上高(前年同期比)



(単位:億円)

	日本	北米	南米	アジア	ヨーロッパ	仮計	連結調整	連結計
水産事業	912 (45)	182 (33)	140 (▲37)	66 (▲0)	156 (▲58)	1,458 (▲18)	▲351 (▲6)	1,106 (▲24)
	867	148	177	67	215	1,476	▲345	1,130
食品事業	1,565 (114)	215 (▲9)		28 (1)	64 (10)	1,873 (116)	▲533 (▲103)	1,339 (12)
	1,451	224		27	53	1,757	▲430	1,326
ファイン事業	143 (7)			1 (0)		144 (7)	▲9 (▲1)	135 (6)
	136			0		137	▲8	128
物流事業	103 (5)					103 (5)	▲38 (▲1)	64 (4)
	98					98	▲37	60
その他事業	169 (64)			0 (0)		169 (64)	▲45 (▲11)	124 (53)
	104			0		104	▲33	70
仮計	2,893 (236)	397 (23)	140 (▲37)	97 (0)	220 (▲48)	3,749 (176)		
	2,656	373	177	96	269	3,573		
連結調整	▲727 (▲106)	▲101 (▲24)	▲84 (8)	▲56 (▲0)	▲9 (▲1)		▲979 (▲123)	
	▲621	▲77	▲93	▲55	▲8		▲855	
連結計	2,166 (130)	296 (▲0)	55 (▲28)	40 (0)	211 (▲49)			2,770 (52)
	2,035	296	84	40	261			2,717

※上段は当第2四半期実績、下段は前年同期実績、右肩括弧内は増減を表わす。

※連結調整にはグループ間取引による売上高消去が含まれる。

※新規連結会社による影響額 合計 +146億円(金子産業64億円、ハチカン73億円)

※為替換算による売上高への影響額(試算) ▲63億円

2013年3月期 第2四半期決算
セグメントマトリックス営業利益(前年同期比)



(単位:億円)

	日本	北米	南米	アジア	ヨーロッパ	全社経費	仮計	連結調整	連結計
水産事業	▲6 (▲12)	6 (2)	▲11 (▲24)	0 (6)	1 (▲2)		▲9 (▲31)	0 (5)	▲8 (▲25)
	5	4	13	▲5	3		22	▲4	17
食品事業	9 (▲13)	▲0 (▲5)		▲0 (3)	▲0 (▲3)		9 (▲18)	▲0 (2)	8 (▲16)
	22	5		▲3	3		27	▲2	24
ファイン事業	35 (2)			0 (▲0)			35 (2)	0 (▲0)	35 (2)
	33			0			33	0	33
物流事業	8 (1)						8 (1)	0 (0)	9 (2)
	7						7	▲0	6
その他事業	5 (3)			0 (▲0)			5 (3)	▲0 (▲0)	5 (2)
	2			0			2	0	2
全社経費						▲21 (▲0)	▲21 (▲0)	0 (0)	▲21 (0)
						▲21	▲21	▲0	▲21
仮計	52 (▲18)	6 (▲3)	▲11 (▲24)	0 (9)	0 (▲6)	▲21 (▲0)	27 (▲43)		
	70	9	13	▲8	7	▲21	71		
連結調整	▲3 (▲2)	0 (3)	7 (7)	▲0 (0)	▲2 (▲0)	▲0 (▲0)		1 (9)	
	▲1	▲3	0	▲1	▲2	0		▲7	
連結計	49 (▲20)	6 (0)	▲3 (▲17)	0 (10)	▲2 (▲6)	▲21 (▲0)			29 (▲34)
	69	6	13	▲9	4	▲20			63

※上段は当第2四半期実績、下段は前年同期実績、右肩括弧内は増減を表わす。

※連結調整にはのれん償却、たな卸資産の未実現利益等が含まれる。

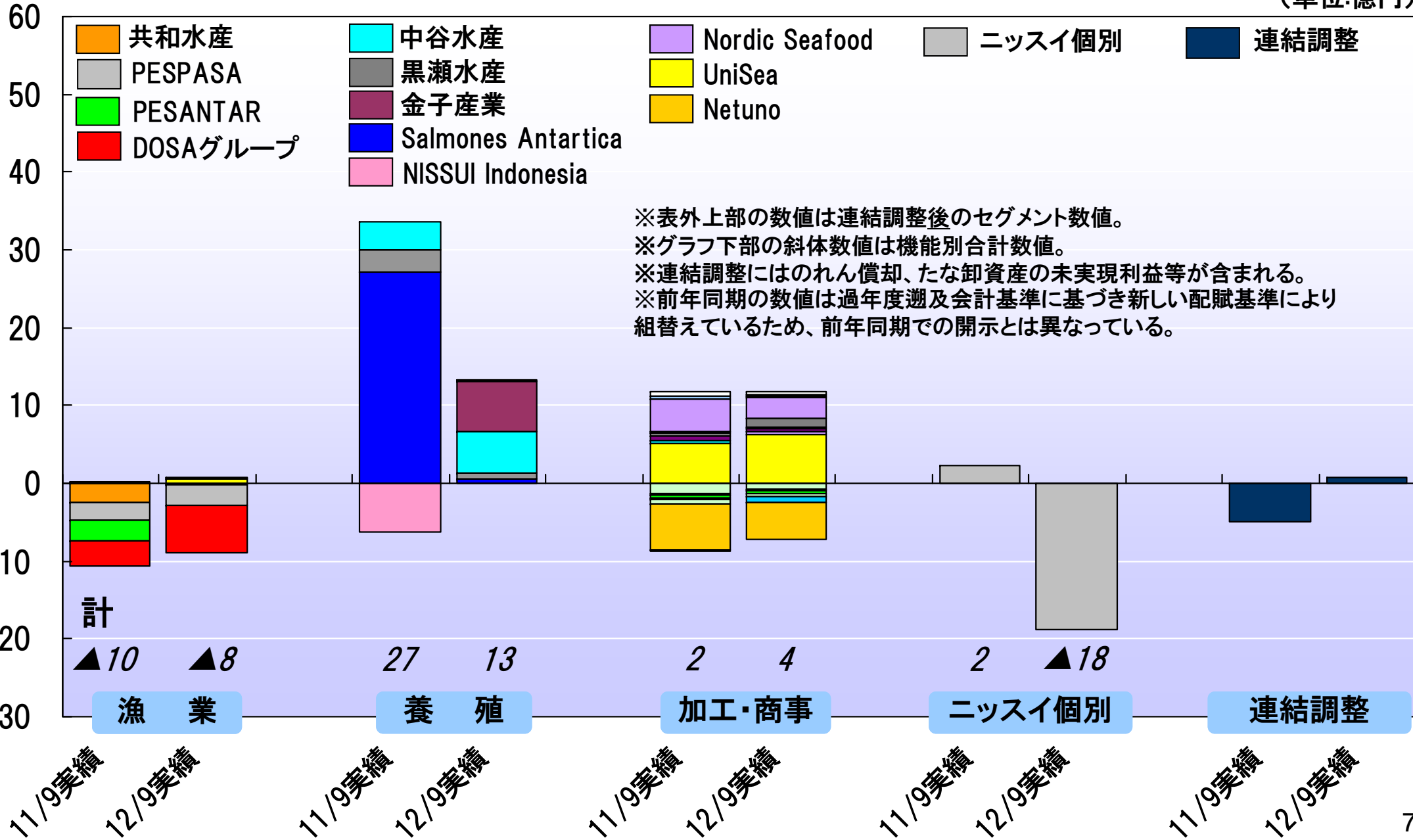
※前年同期の数値は過年度遡及会計基準に基づき新しい配賦基準により組替えているため、前年同期での開示とは異なっている。

2013年3月期 第2四半期決算
水産事業 会社別営業利益(前年同期比)



'11/9実績 17 '12/9実績 ▲8

(単位:億円)



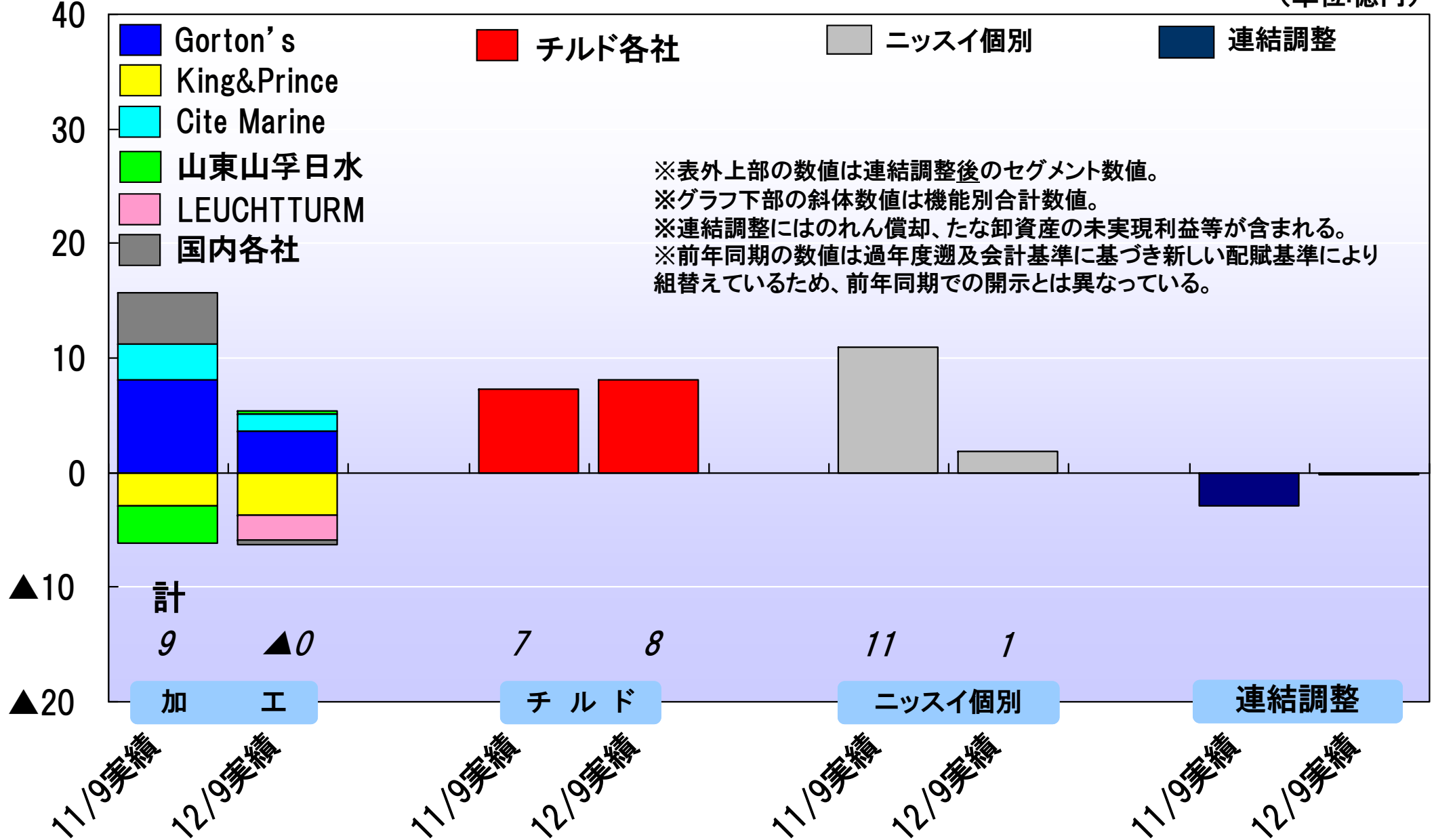
2013年3月期 第2四半期決算 食品事業 会社別営業利益(前年同期比)



'11/9実績 24

'12/9実績 8

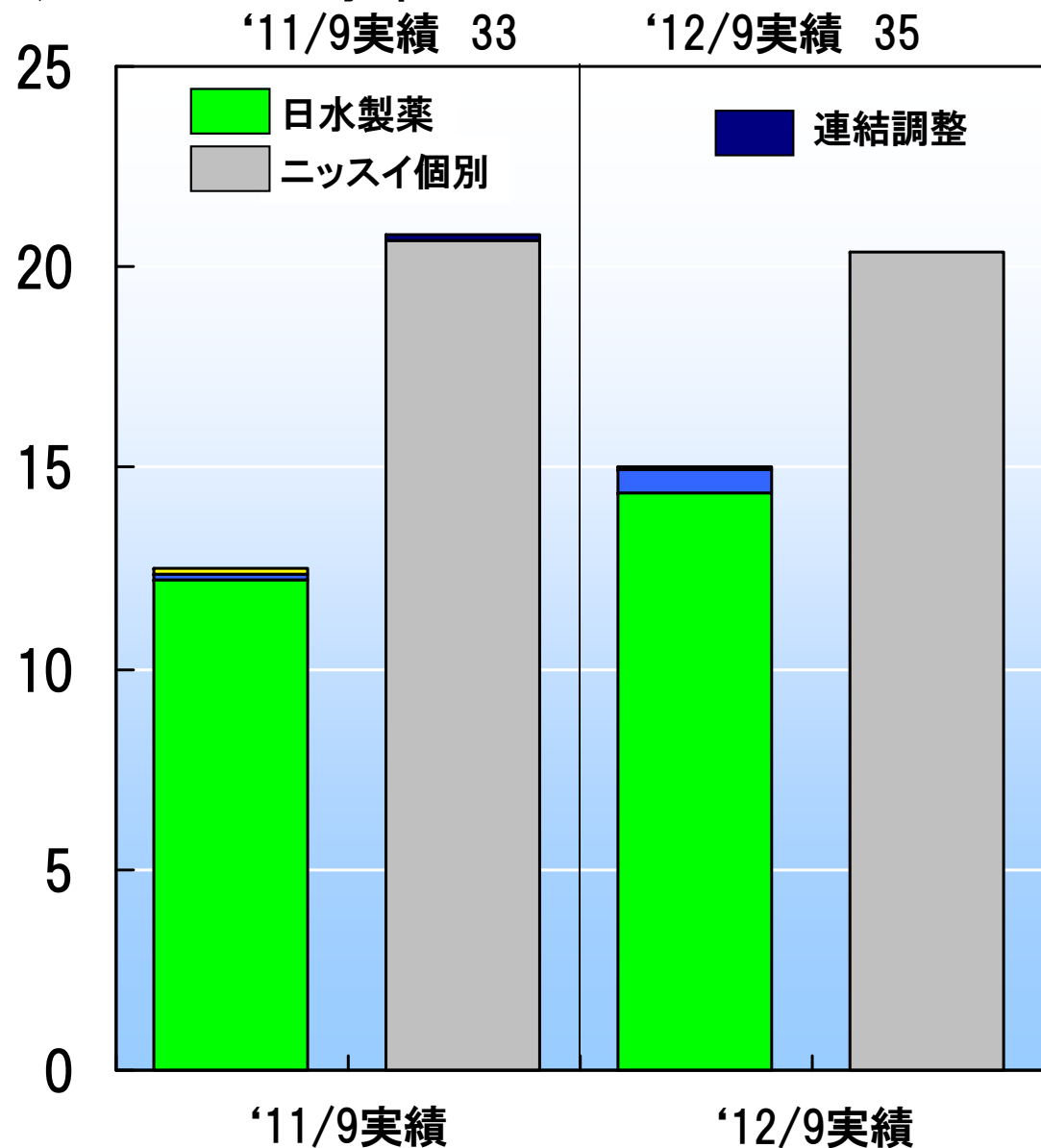
(単位:億円)



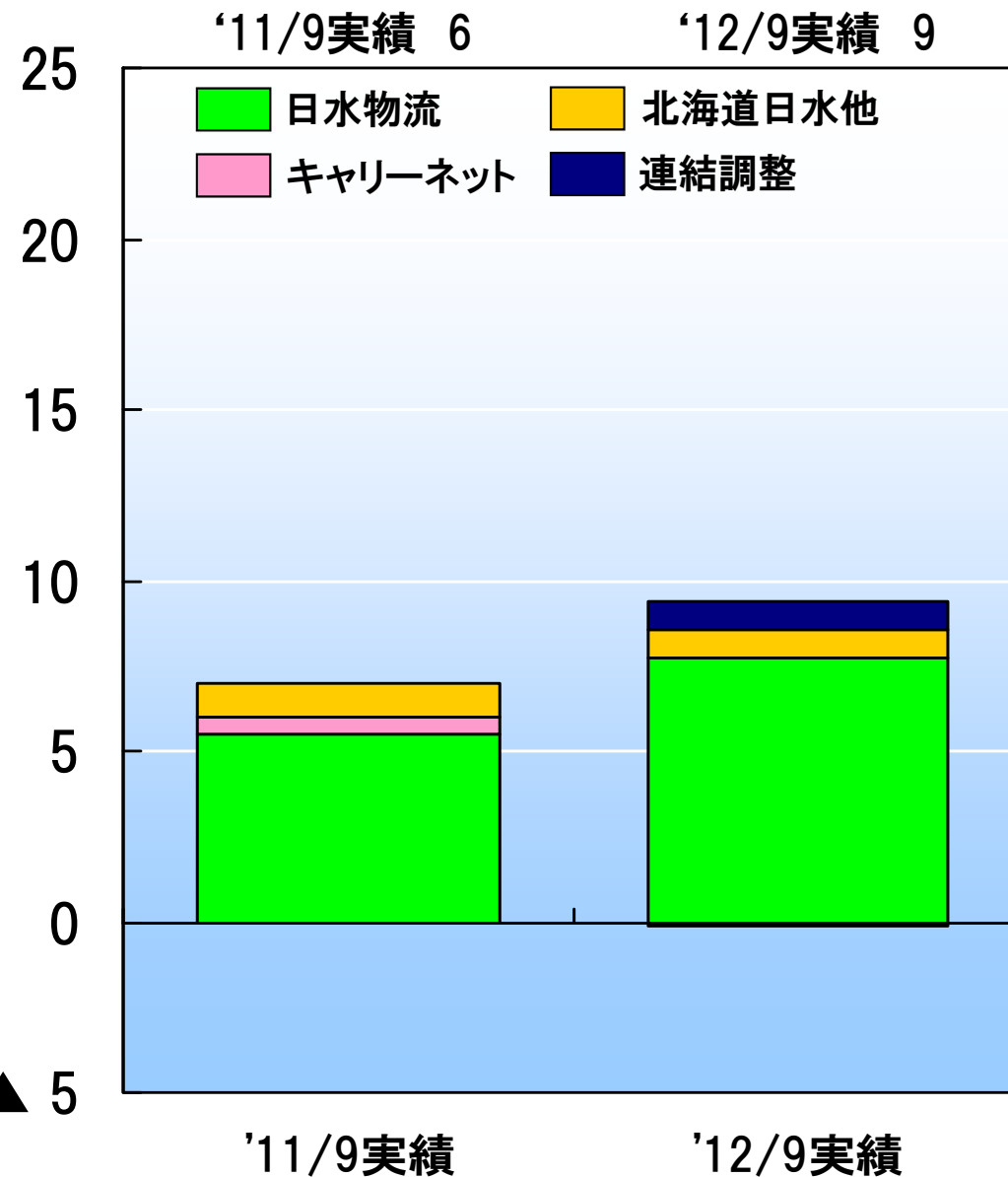


(単位:億円)

ファインケミカル事業



物流事業



※表外上部の数値は連結調整後のセグメント数値。

※連結調整には、たな卸資産の未実現利益等が含まれる。

※前年同期の数値は過年度遡及会計基準に基づき新しい配賦基準により組替えているため、前年同期での開示とは異なっている。

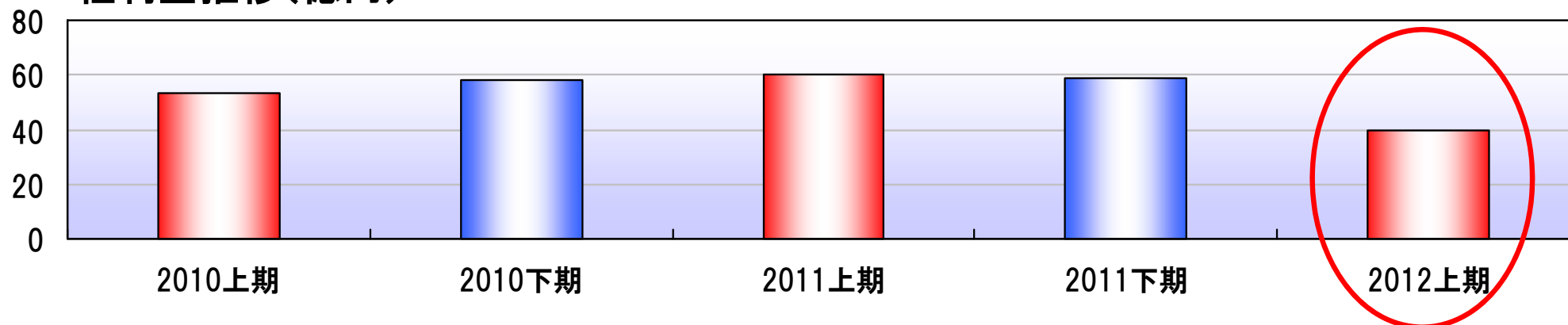
2013年3月期 第2四半期決算
個別損益計算書(前年同期比)



(単位:億円)

	2013年3月期 第2四半期実績	売上高比	2012年3月期 第2四半期実績	売上高比	増減	増減率
売上高	1,661		1,624		36	2.3%
売上総利益	317	19.1%	340	20.9%	▲22	▲6.8%
販売費・一般管理費	335		327		8	
営業利益(▲損失)	▲18	▲1.1%	12	0.8%	▲31	
営業外収益	16		15		1	
営業外費用	26		23		2	
経常利益(▲損失)	▲27	▲1.7%	5	0.3%	▲32	
特別利益	8		0		8	
特別損失	17		12		5	
税引前四半期純利益(▲損失)	▲36	▲2.2%	▲7	▲0.4%	▲29	
法人税等	0		0		0	
法人税等調整額	▲9		▲2		▲6	
四半期純利益(▲損失)	▲26	▲1.6%	▲4	▲0.3%	▲22	

粗利益推移(億円)



【すりみ】

- ・北海道産すりみが不漁気配により価格上昇するも、その後水揚げ安定により値崩れ
- ・当初確保した在庫を含め販売を進めた結果、増収減益

【鮭鱒】

- ・チリ産銀鮭が供給過剰(08年アトランティックサーモン魚病対応で多くのチリ養殖業者が銀鮭養殖開始)となり、急激な値崩れとなった
- ・その結果、在庫価格と販売価格の乖離が続く中、在庫削減を図り減収減益

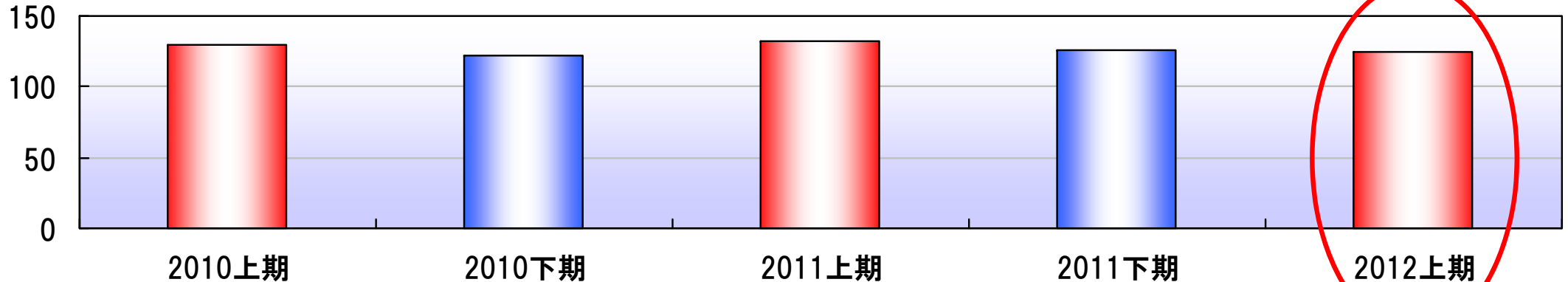
【たこ】

- ・欧州の消費低迷を発端としたアフリカ産たこの値崩れが続く中、在庫の適正化により減益

【ミール】

- ・予想外のペルー産アンチョビー不漁による価格高騰への対応遅れ

実質粗利推移(億円)



※実質粗利とは、通常の粗利からリベート等の直接販売経費を控除した利益を表します。

【家庭用】

- ・調理品は売上が順調だが、販売経費が増加
- ・魚肉ソーセージの消費は、震災の反動もあり伸び悩み

【業務用】

- ・昨年の震災特需の反動(他メーカーが被災したことによる)
- ・外食産業の不振
- ・中国やタイ等における人件費等コストアップ ⇒仕入コストアップ

(単位:億円)

【連結】	13年3月期 予想	売上高比	13年3月期計画 (5月15日公表値)	売上高比	増減額	12年3月期 実績	増減額
売上高	5,600		5,700		▲ 100	5,380	219
営業利益	60	1.1%	135	2.4%	▲ 75	95	▲ 35
経常利益	26	0.5%	125	2.2%	▲ 99	84	▲ 58
当期純利益	0	0.0%	60	1.1%	▲ 60	23	▲ 23

【個別】	13年3月期 予想	売上高比	13年3月期計画 (未公表)	売上高比	増減額	12年3月期 実績	増減額
売上高	3,350		3,347		2	3,300	49
営業利益	▲ 12	▲ 0.4%	4	0.1%	▲ 16	5	▲ 17
経常利益	▲ 18	▲ 0.5%	20	0.6%	▲ 38	10	▲ 28
当期純利益	▲ 17	▲ 0.5%	15	0.5%	▲ 32	▲ 56	39

■ 配当予想

2013年3月期 1株当たり配当金 年間0円

第2四半期末 0円 (前年 5.00円) 期末 0円 (前年 5.00円)

2013年3月期 見通し

セグメントマトリックス売上高(当初計画比)



(単位:億円)

	日本	北米	南米	アジア	ヨーロッパ	仮計	連結調整	連結計
水産事業	1,898 (▲61)	314 (14)	263 (▲76)	128 (▲20)	323 (▲41)	2,928 (▲185)	▲693 (40)	2,235 (▲145)
	1,960	299	340	149	364	3,114	▲734	2,380
食品事業	3,089 (29)	414 (▲25)		55 (▲15)	135 (▲13)	3,694 (▲24)	▲1,024 (14)	2,670 (▲10)
	3,059	439		70	149	3,719	▲1,039	2,680
ファイン事業	296 (4)			2 (▲0)		298 (4)	▲13 (10)	285 (15)
	291			2		294	▲24	270
物流事業	211 (5)					211 (5)	▲71 (14)	140 (20)
	206					206	▲86	120
その他事業	322 (27)			1 (0)		323 (27)	▲53 (▲7)	270 (20)
	294			1		295	▲45	250
仮計	5,817 (5)	728 (▲11)	263 (▲76)	187 (▲35)	458 (▲55)	7,456 (▲173)		
	5,811	739	340	223	513	7,629		
連結調整	▲1,442 (▲10)	▲158 (1)	▲143 (46)	▲92 (30)	▲18 (5)		▲1,856 (73)	
	▲1,431	▲159	▲190	▲123	▲23		▲1,929	
連結計	4,375 (▲5)	570 (▲10)	120 (▲30)	95 (▲5)	440 (▲50)			5,600 (▲100)
	4,380	580	150	100	490			5,700

※上段は2013年3月期の今回予想、下段は当初計画、右肩括弧内は増減を表わす。

※連結調整にはグループ間取引による売上高消去が含まれる。

2013年3月期 見通し

セグメントマトリックス営業利益(当初計画比)



(単位:億円)

	日本	北米	南米	アジア	ヨーロッパ	全社経費	仮計	連結調整	連結計
水産事業	11 (▲12)	6 (0)	▲33 (▲51)	0 (▲1)	3 (▲1)		▲11 (▲66)	▲3 (0)	▲15 (▲66)
	23	5	17	1	5		54	▲3	51
食品事業	25 (▲8)	11 (▲6)		0 (▲1)	▲0 (▲5)		36 (▲21)	▲0 (6)	36 (▲15)
	33	17		1	4		57	▲6	51
ファイン事業	74 (5)			0 (▲0)			75 (5)	0 (1)	76 (7)
	69			0			69	▲0	69
物流事業	17 (0)						17 (0)	0 (▲1)	18 (▲1)
	16						16	2	19
その他事業	8 (2)			0 (▲0)			8 (2)	▲4 (▲0)	4 (2)
	5			0			5	▲3	2
全社経費						▲59 (▲2)	▲59 (▲2)		▲59 (▲2)
						▲57	▲57		▲57
仮計	136 (▲12)	17 (▲6)	▲33 (▲51)	1 (▲2)	3 (▲7)	▲59 (▲2)	66 (▲81)		
	148	23	17	3	10	▲57	147		
連結調整	▲5 (▲4)	▲2 (2)	7 (9)	▲0 (0)	▲5 (▲0)			▲6 (6)	
	▲0	▲4	▲1	▲0	▲4			▲12	
連結計	131 (▲17)	15 (▲4)	▲26 (▲42)	1 (▲2)	▲2 (▲8)	▲59 (▲2)			60 (▲75)
	148	19	16	3	6	▲57			135

※上段は2013年3月期の今回予想、下段は当初計画、右肩括弧内は増減を表わす。

※連結調整にはのれん償却、たな卸資産の未実現利益等が含まれる。

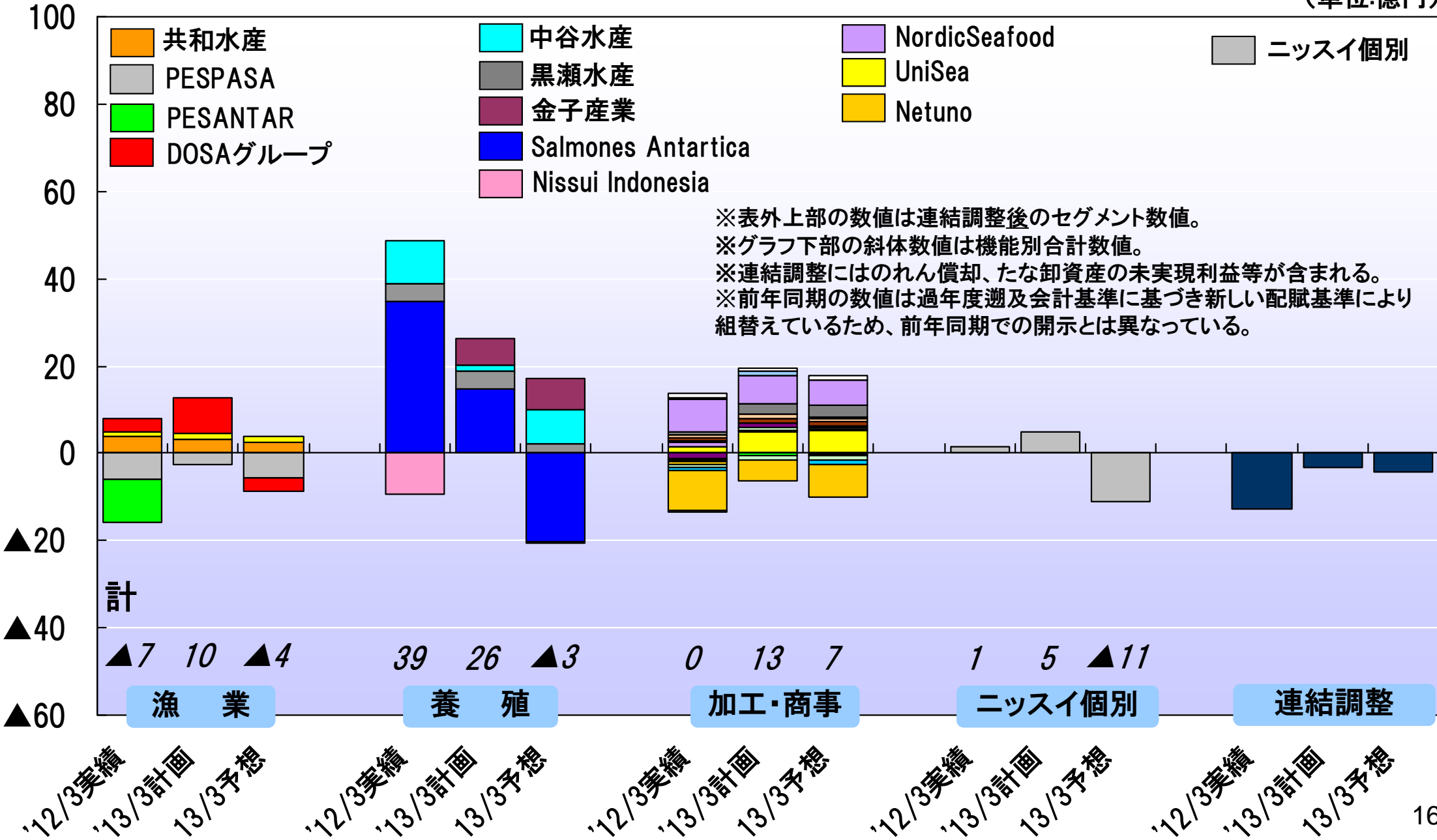
※前年同期の数値は過年度遡及会計基準に基づき新しい配賦基準により組替えているため、前年同期での開示とは異なっている。

2013年3月期 見通し 水産事業 会社別営業利益



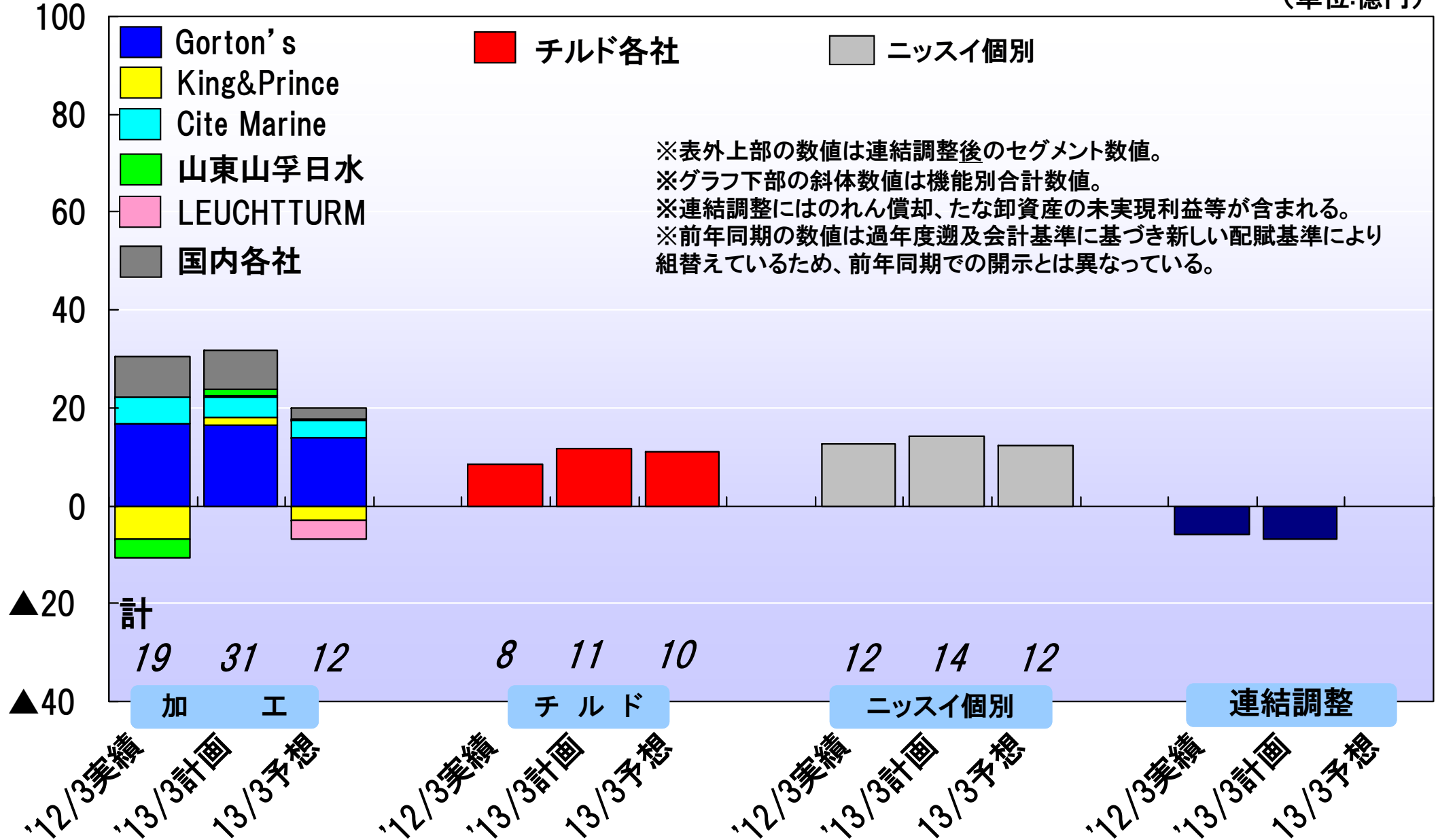
'12/3実績 20 '13/3当初計画 51 '13/3年間予想 ▲15

(単位:億円)



'12/3実績 34 '13/3当初計画 51 '13/3年間予想 36

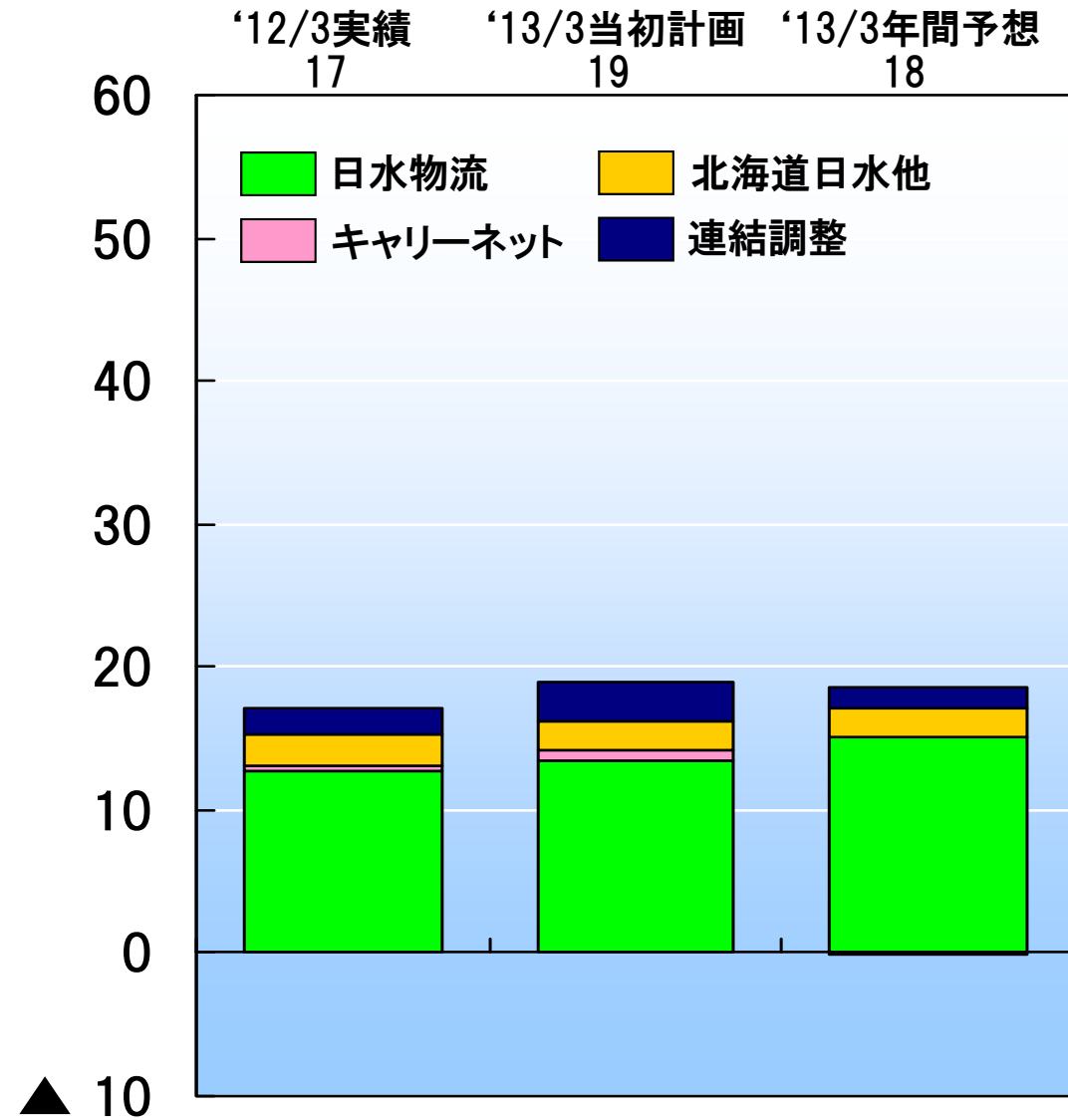
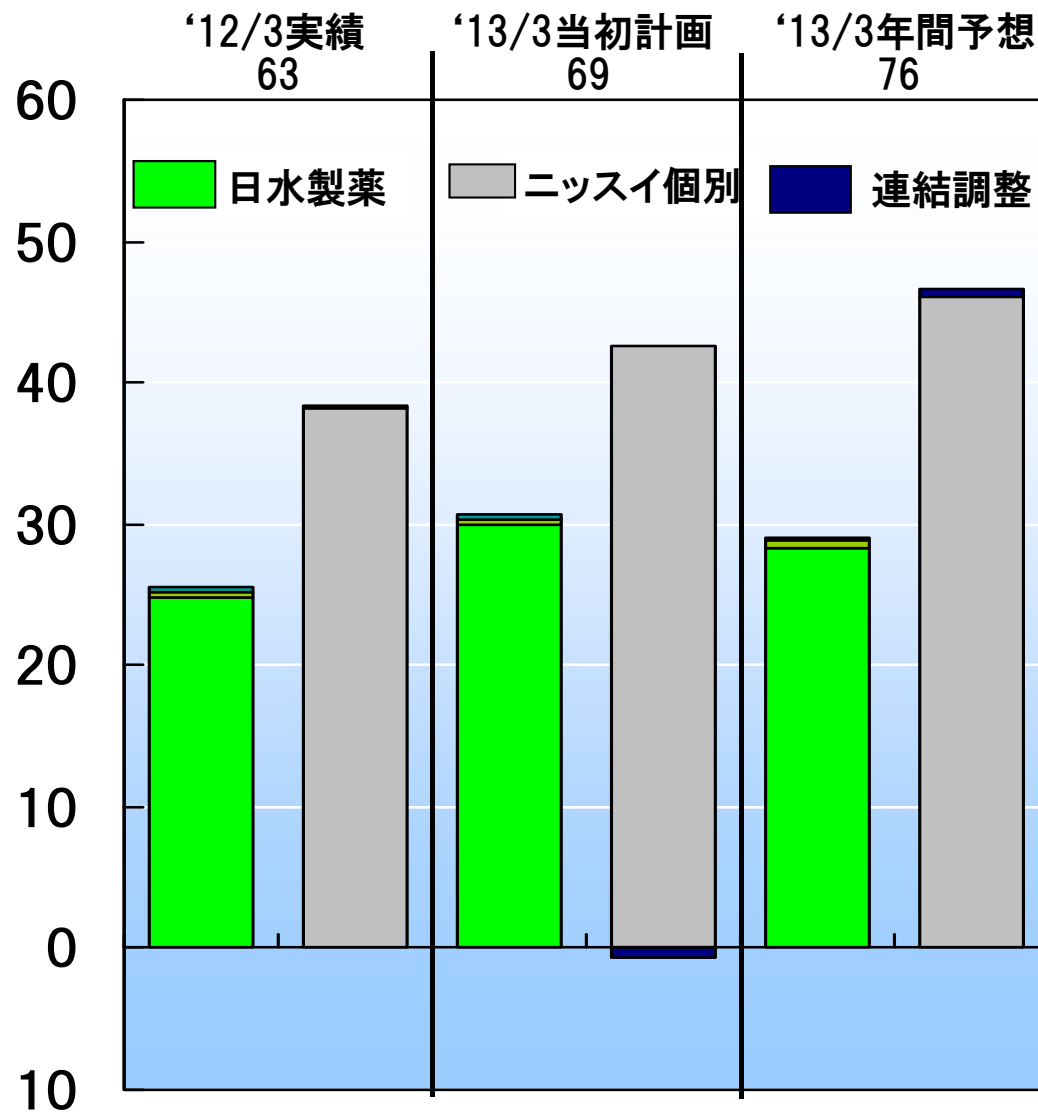
(単位:億円)



ファインケミカル事業

物流事業

(単位:億円)

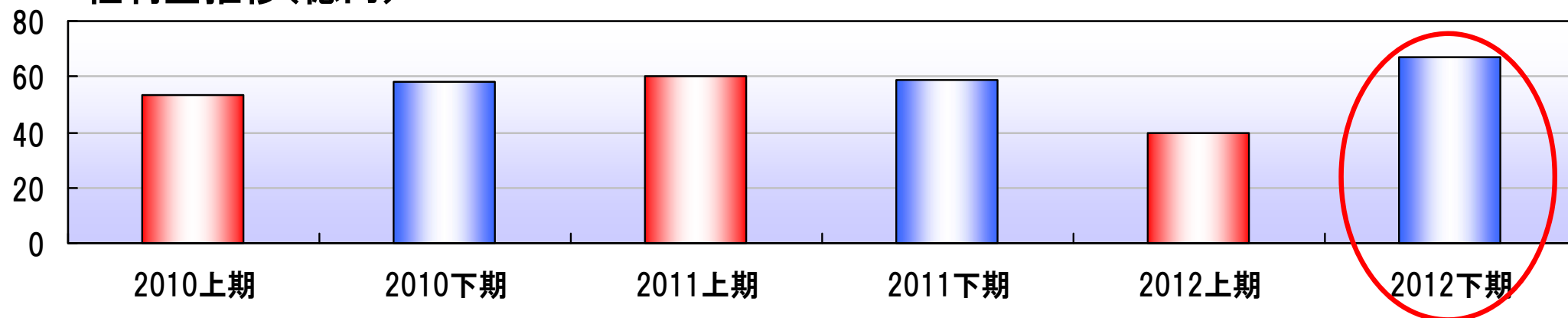


※表外上部の数値は連結調整後のセグメント数値。

※連結調整には、たな卸資産の未実現利益等が含まれる。

※前年同期の数値は過年度遡及会計基準に基づき新しい配賦基準により組替えているため、前年同期での開示とは異なっている。

粗利益推移(億円)



全体として9月末に不良在庫は一掃したことで、(在庫水準は過去10年間で最低レベル)下期粗利率は前年並の水準まで回復する見通し。

【すりみ】

- ・ 年末需要期に向け収益性の高い南米産すりみを始め、北海道産すりみの販売拡大を行う

【えび】

- ・ 南米産赤えびを中心に販売を展開し粗利益を確保。上期に価格が下落したバナメイ、ブラックタイガーなどは、在庫の絞込みにより下期収支改善を見込む

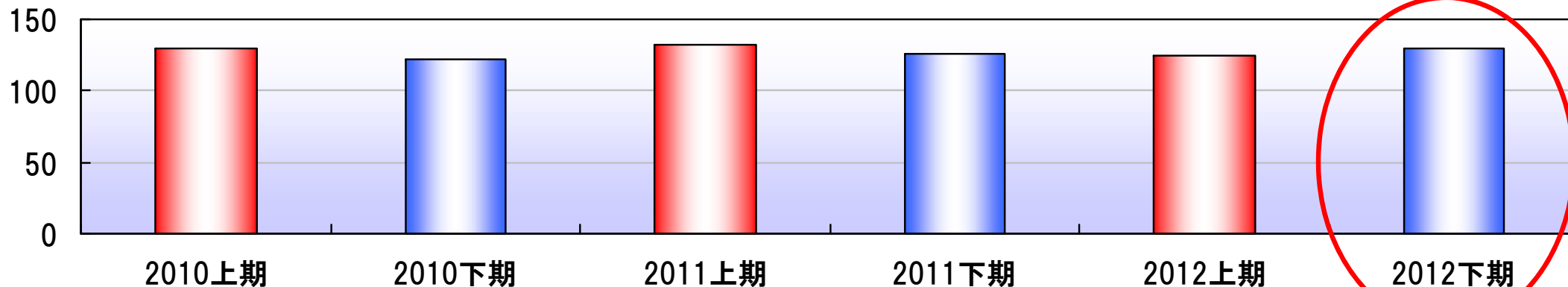
【鮭鱒】

- ・ 市場価格と乖離していたチリ産銀鮭、ロシア産紅鮭等の在庫を一掃したことで、下期以降粗利率は上昇傾向。収益性の高いロシア産紅鮭、ニッスイタイランド社製加工品の販売拡大を行う
- ・ チリ産銀鮭の本格的搬入シーズンを迎えるが、今後も在庫の数量・価格において適正水準を維持する

【ぶり類】

- ・ 黒瀬水産のぶりの販売は堅調に推移しているが、年末需要期に向け販売を強化し、予算以上の利益を確保する

実質粗利推移(億円)



※実質粗利とは、通常の粗利からリベート等の直接販売経費を控除した利益を表します。

＜食品-下期打ち手＞

【家庭用】

- ・家庭用調理品～利益商材に集中し、販売経費率を抑制する

【ハムソー・ちくわ】

- ・TVCM、消費者キャンペーン、店頭販促の同時実施
- ・練り製品は利益商材を拡販する

【業務用】

- ・「チキン加工品」「コロッケ」「春巻」の拡販
- ・新カテゴリーである「おさかなソー」の拡販

【ファインフード】

- ・冬場商品の「グラタン・ドリア」の拡販

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものであり、これらの達成を保証するものではありません。

実際の業績は、様々な要因の変化により、見通し等とは大きく異なることがあります。その要因としては、市場の経済状況および製品の需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種制度や法律の改定などが含まれます。

従いまして、本資料の利用は、利用者の判断によって行いますようお願い致します。本資料の利用によって生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではないことをご認識頂きますようお願い申し上げます。



【訂正前】



2013年3月期 第2四半期決算 決算短信補足資料

2012年11月5日

日本水産株式会社

2013年3月期 第2四半期決算
連結損益計算書(前年同期比)



(単位:億円)

	2013年3月期 第2四半期実績 売上高比	2012年3月期 第2四半期実績 売上高比	増減	増減率
売上高	2,770	2,717	52	1.9%
売上総利益	598 21.6%	616 22.7%	▲17	▲2.9%
販売費・一般管理費	569	552	16	
営業利益	29 1.1%	63 2.3%	▲34	▲54.2%
営業外収益	17	17	0	
営業外費用	38	27	11	
経常利益	7 0.3%	52 1.9%	▲45	▲85.7%
特別利益	8	0	8	
特別損失	19	16	3	
税金等調整前四半期純利益(▲損失)	▲2 ▲0.1%	37 1.4%	▲40	
法人税等	20	18	2	
法人税等調整額	▲5	1	▲7	
少数株主損益調整前四半期純利益(▲損失)	▲17	17	▲35	
少数株主利益(▲損失)	▲5	▲3	▲2	
四半期純利益(▲損失)	▲12 ▲0.4%	20 0.8%	▲32	

(単位:億円)

流動資産 2,138 (+196)	流動負債 2,240 (+278)
	固定負債 1,395 (▲11)
固定資産 2,105 (+38)	純資産 607 (▲31)
総資産 4,244 (+235)	うち自己資本 433 (▲25)

主な増減要因			
流動資産	+196	受取手形及び売掛金	+87
		商品及び製品	+27
		仕掛品	+26
		原材料及び貯蔵品	+22
固定資産	+38	有形固定資産	+42
		無形固定資産	+18
		投資その他の資産	▲22
流動負債	+278	支払手形及び買掛金	+38
		短期借入金	+238
固定負債	▲11	長期借入金	▲22
		退職給付引当金	+16
純資産	▲31	利益剰余金	▲30
		その他の包括利益累計額	+4
		少数株主持分	▲5

※新規連結会社(金子産業、ロヒタム)による
 総資産増加の影響額 111億円

※自己資本比率 '12/3 11.5% → '12/9 10.2%

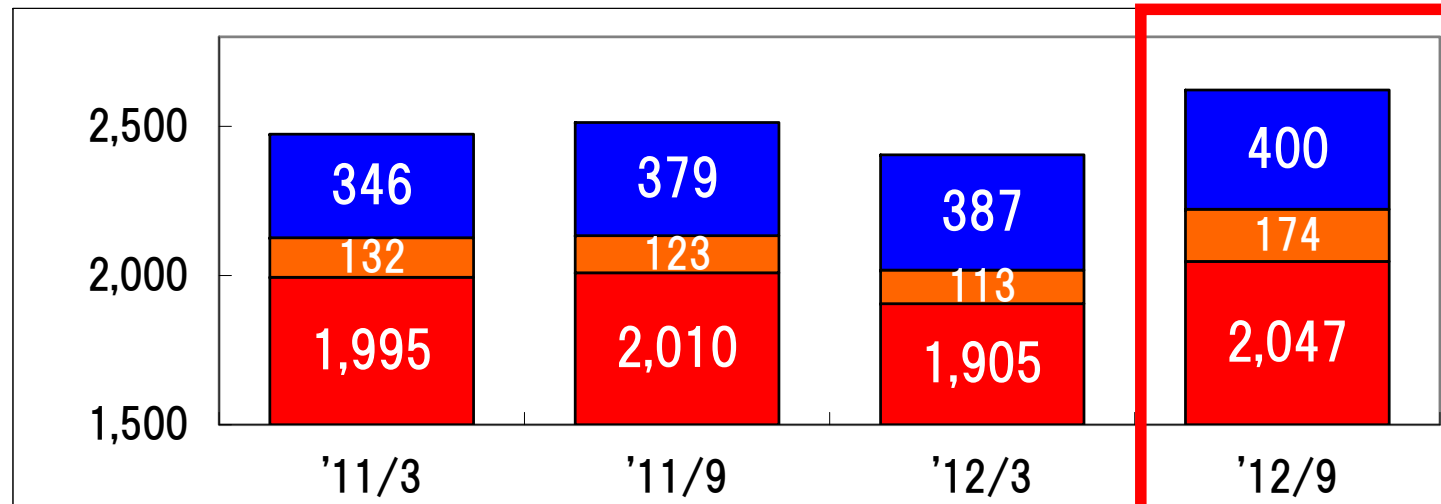
()内の数字は前期末比増減

2013年3月期 第2四半期決算 連結借入金・純金利負担



(単位:億円)

- 海外関係会社
- 国内関係会社
- ニッサイ個別



前期末比増減

+12

+61

+142

借入金合計	2,473	2,512	2,405	2,621	+216
短期借入金	1,285	1,370	1,207	1,445	+238
長期借入金	1,187	1,142	1,197	1,175	▲22
短期借入金平均利率	1.2%	1.2%	1.3%	1.1%	▲0.2%
長期借入金平均利率	1.7%	1.7%	1.6%	1.6%	▲0.0%
純金利負担	19.9	11.3	18.3	9.7	
対営業利益純金利負担率	25%	18%	19%	33%	
支払利息	35.9	18.9	37.3	18.7	
受取利息	5.6	2.6	8.1	4.3	
受取配当金	10.3	5.0	10.8	4.6	

2013年3月期 第2四半期決算 セグメントマトリックス売上高(前年同期比)



(単位:億円)

	日本	北米	南米	アジア	ヨーロッパ	仮計	連結調整	連結計
水産事業	912 (45)	182 (33)	140 (▲37)	66 (▲0)	156 (▲58)	1,458 (▲18)	▲351 (▲6)	1,106 (▲24)
	867	148	177	67	215	1,476	▲345	1,130
食品事業	1,565 (114)	215 (▲9)		28 (1)	64 (10)	1,873 (116)	▲533 (▲103)	1,339 (12)
	1,451	224		27	53	1,757	▲430	1,326
ファイン事業	143 (7)			1 (0)		144 (7)	▲9 (▲1)	135 (6)
	136			0		137	▲8	128
物流事業	103 (5)					103 (5)	▲38 (▲1)	64 (4)
	98					98	▲37	60
その他事業	169 (64)			0 (0)		169 (64)	▲45 (▲11)	124 (53)
	104			0		104	▲33	70
仮計	2,893 (236)	397 (23)	140 (▲37)	97 (0)	220 (▲48)	3,749 (176)		
	2,656	373	177	96	269	3,573		
連結調整	▲727 (▲106)	▲101 (▲24)	▲84 (8)	▲56 (▲0)	▲9 (▲1)		▲979 (▲123)	
	▲621	▲77	▲93	▲55	▲8		▲855	
連結計	2,166 (130)	296 (▲0)	55 (▲28)	40 (0)	211 (▲49)			2,770 (52)
	2,035	296	84	40	261			2,717

※上段は当第2四半期実績、下段は前年同期実績、右肩括弧内は増減を表わす。

※連結調整にはグループ間取引による売上高消去が含まれる。

※新規連結会社による影響額 合計 +146億円(金子産業64億円、ハチカン73億円)

※為替換算による売上高への影響額(試算) ▲63億円

2013年3月期 第2四半期決算
セグメントマトリックス営業利益(前年同期比)



(単位:億円)

	日本	北米	南米	アジア	ヨーロッパ	全社経費	仮計	連結調整	連結計
水産事業	▲6 (▲12)	6 (2)	▲11 (▲24)	0 (6)	1 (▲2)		▲9 (▲31)	0 (5)	▲8 (▲25)
	5	4	13	▲5	3		22	▲4	17
食品事業	9 (▲13)	▲0 (▲5)		▲0 (3)	▲0 (▲3)		9 (▲18)	▲0 (2)	8 (▲16)
	22	5		▲3	3		27	▲2	24
ファイン事業	35 (2)			0 (▲0)			35 (2)	0 (▲0)	35 (2)
	33			0			33	0	33
物流事業	8 (1)						8 (1)	0 (0)	9 (2)
	7						7	▲0	6
その他事業	5 (3)			0 (▲0)			5 (3)	▲0 (▲0)	5 (2)
	2			0			2	0	2
全社経費						▲21 (▲0)	▲21 (▲0)	0 (0)	▲21 (0)
						▲21	▲21	▲0	▲21
仮計	52 (▲18)	6 (▲3)	▲11 (▲24)	0 (9)	0 (▲6)	▲21 (▲0)	27 (▲43)		
	70	9	13	▲8	7	▲21	71		
連結調整	▲3 (▲2)	0 (3)	7 (7)	▲0 (0)	▲2 (▲0)	▲0 (▲0)		1 (9)	
	▲1	▲3	0	▲1	▲2	0		▲7	
連結計	49 (▲20)	6 (0)	▲3 (▲17)	0 (10)	▲2 (▲6)	▲21 (▲0)			29 (▲34)
	69	6	13	▲9	4	▲20			63

※上段は当第2四半期実績、下段は前年同期実績、右肩括弧内は増減を表わす。

※連結調整にはのれん償却、たな卸資産の未実現利益等が含まれる。

※前年同期の数値は過年度遡及会計基準に基づき新しい配賦基準により組替えているため、前年同期での開示とは異なっている。 27

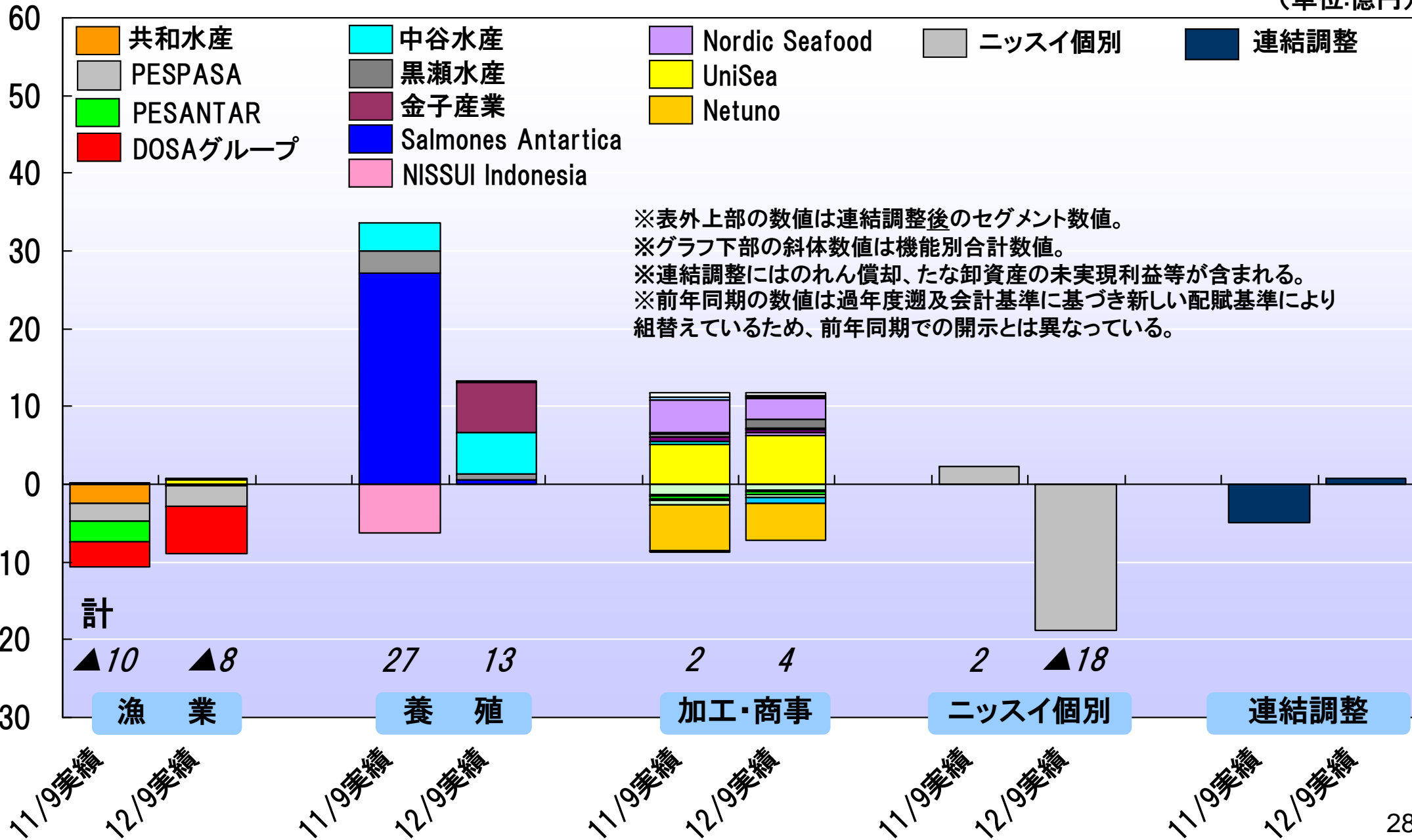
2013年3月期 第2四半期決算 水産事業 会社別営業利益(前年同期比)



'11/9実績 17

'12/9実績 ▲8

(単位:億円)



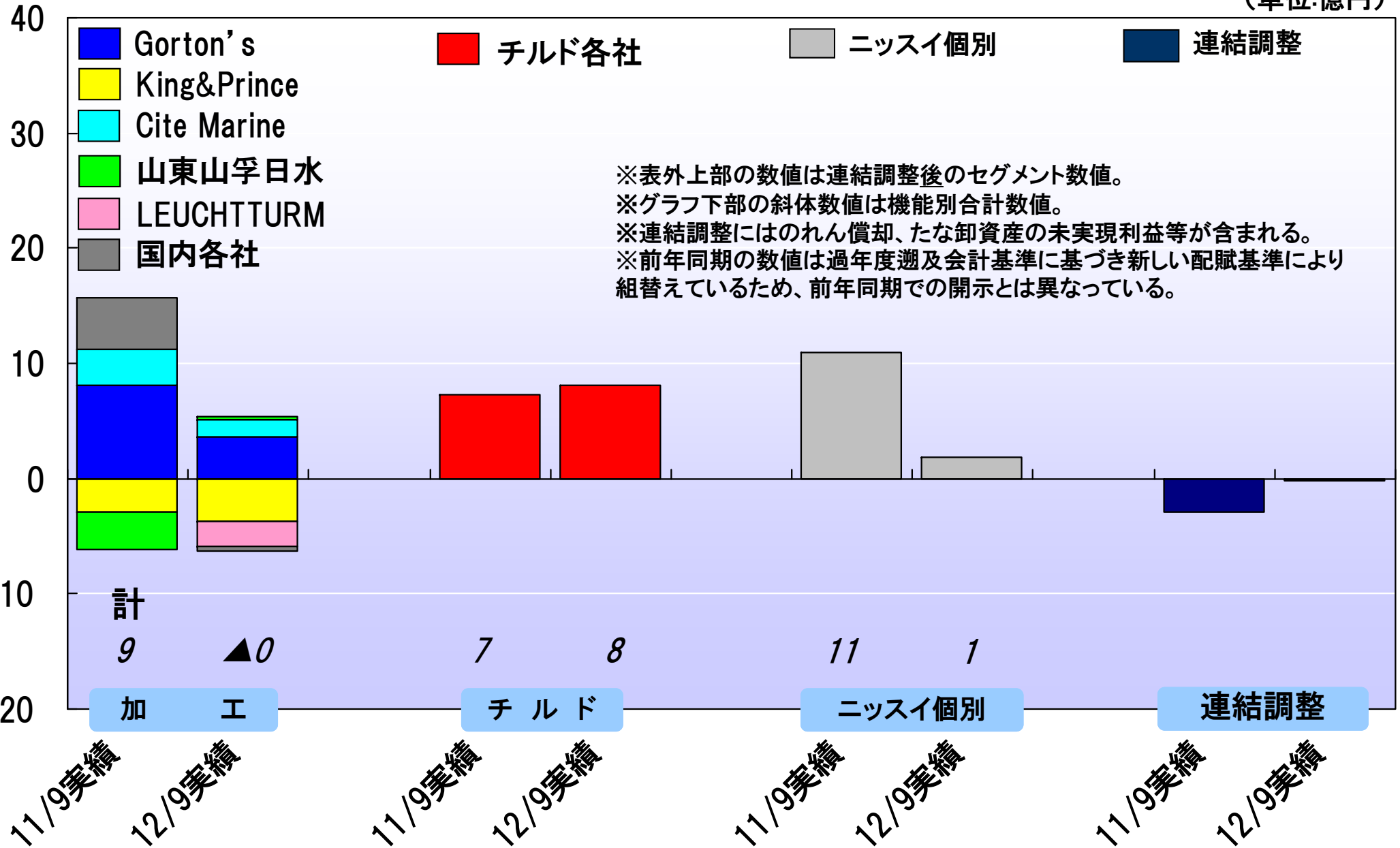
2013年3月期 第2四半期決算
食品事業 会社別営業利益(前年同期比)



'11/9実績 24

'12/9実績 8

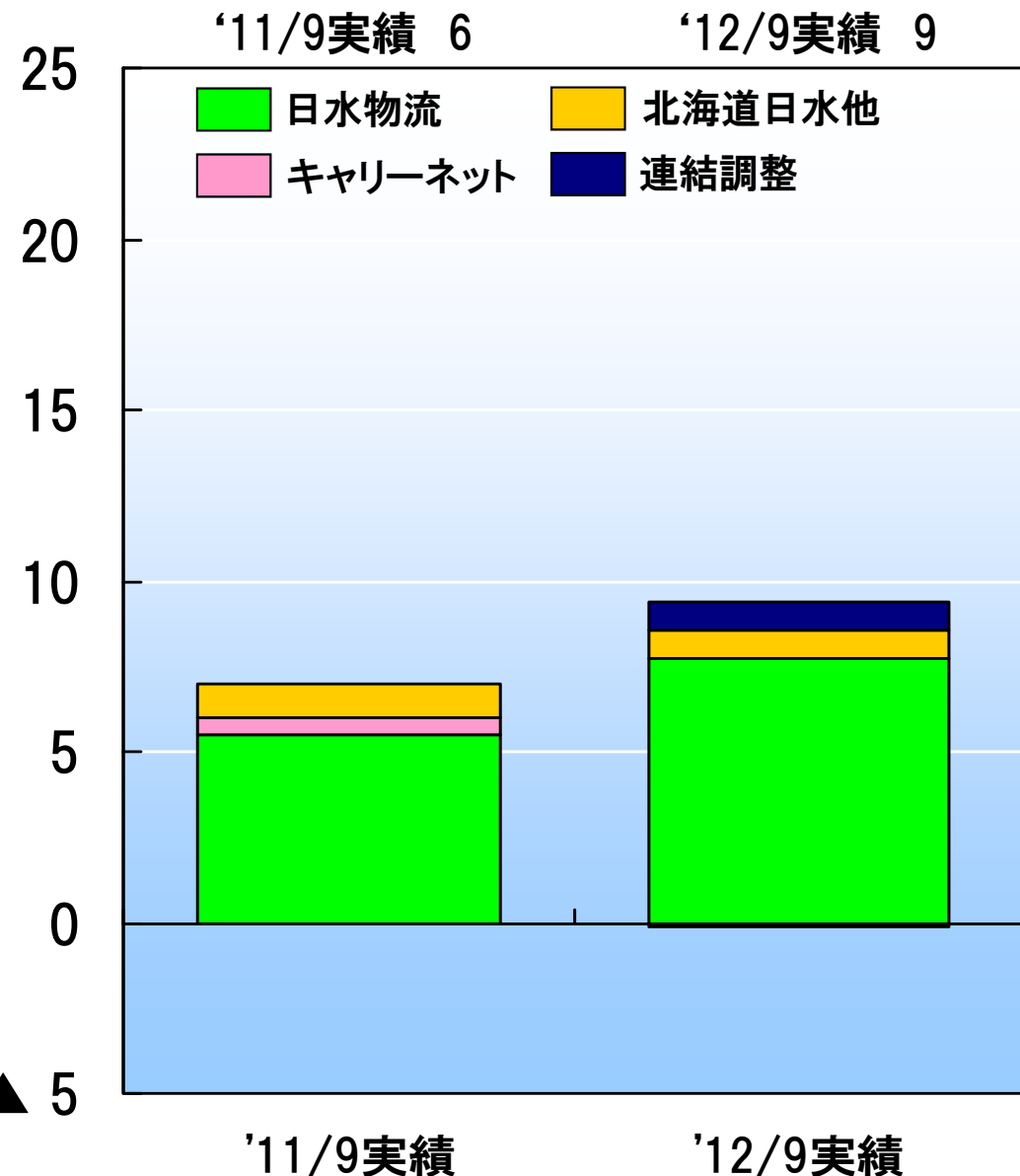
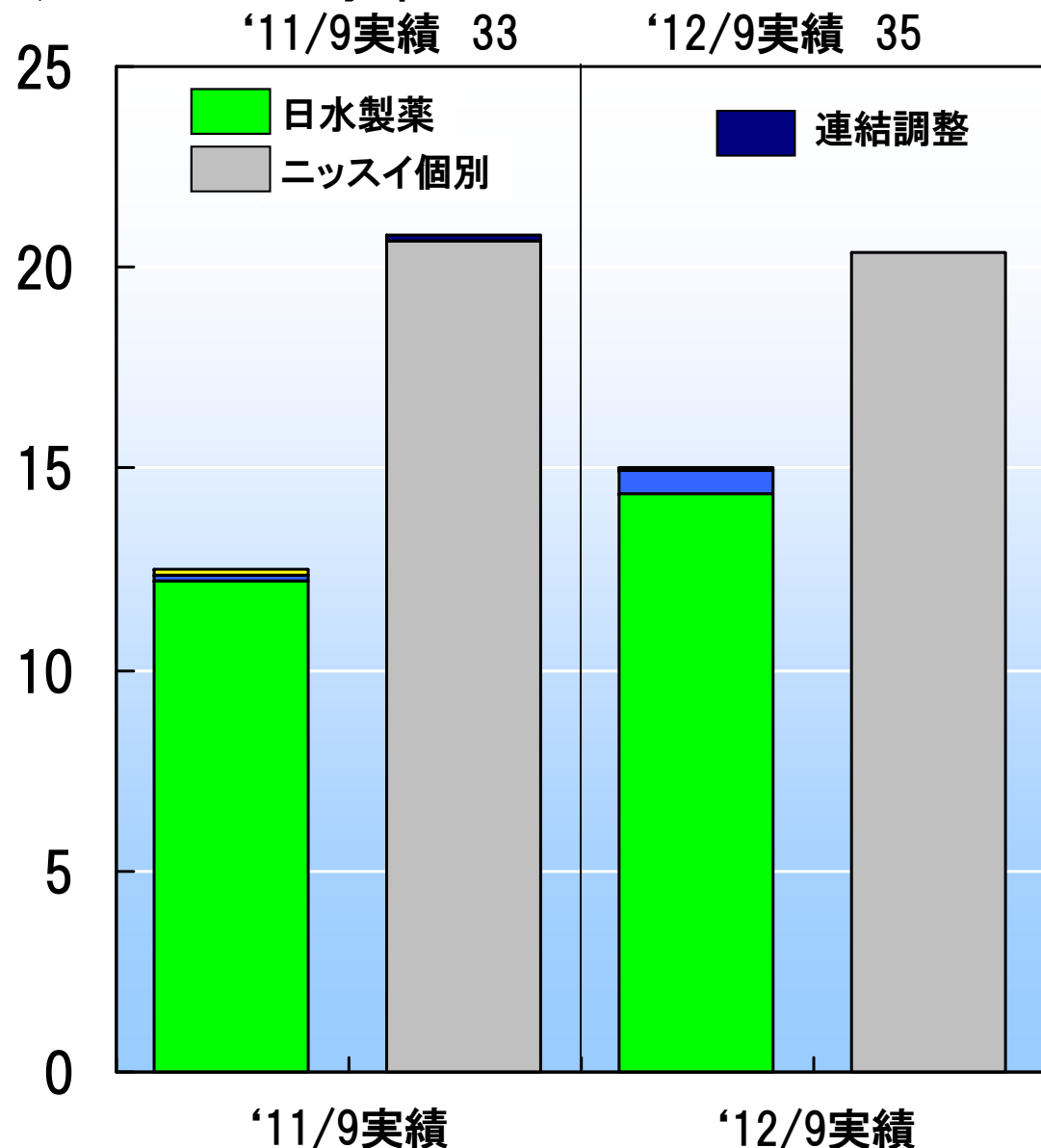
(単位:億円)



ファインケミカル事業

物流事業

(単位:億円)



※表外上部の数値は連結調整後のセグメント数値。

※連結調整には、たな卸資産の未実現利益等が含まれる。

※前年同期の数値は過年度遡及会計基準に基づき新しい配賦基準により組替えているため、前年同期での開示とは異なっている。

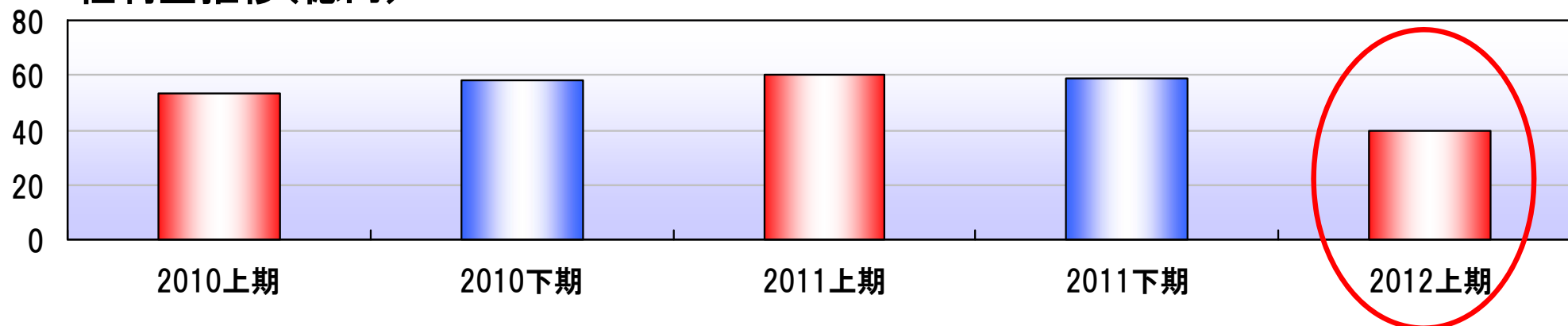
2013年3月期 第2四半期決算
個別損益計算書(前年同期比)



(単位:億円)

	2013年3月期 第2四半期実績	売上高比	2012年3月期 第2四半期実績	売上高比	増減	増減率
売上高	1,661		1,624		36	2.3%
売上総利益	317	19.1%	340	20.9%	▲22	▲6.8%
販売費・一般管理費	335		327		8	
営業利益(▲損失)	▲18	▲1.1%	12	0.8%	▲31	
営業外収益	16		15		1	
営業外費用	26		23		2	
経常利益(▲損失)	▲27	▲1.7%	5	0.3%	▲32	
特別利益	8		0		8	
特別損失	17		12		5	
税引前四半期純利益(▲損失)	▲36	▲2.2%	▲7	▲0.4%	▲29	
法人税等	0		0		0	
法人税等調整額	▲9		▲2		▲6	
四半期純利益(▲損失)	▲26	▲1.6%	▲4	▲0.3%	▲22	

粗利益推移(億円)



【すりみ】

- ・北海道産すりみが不漁気配により価格上昇するも、その後水揚げ安定により値崩れ
- ・当初確保した在庫を含め販売を進めた結果、増収減益

【鮭鱒】

- ・チリ産銀鮭が供給過剰(08年アトランティックサーモン魚病対応で多くのチリ養殖業者が銀鮭養殖開始)となり、急激な値崩れとなった
- ・その結果、在庫価格と販売価格の乖離が続く中、在庫削減を図り減収減益

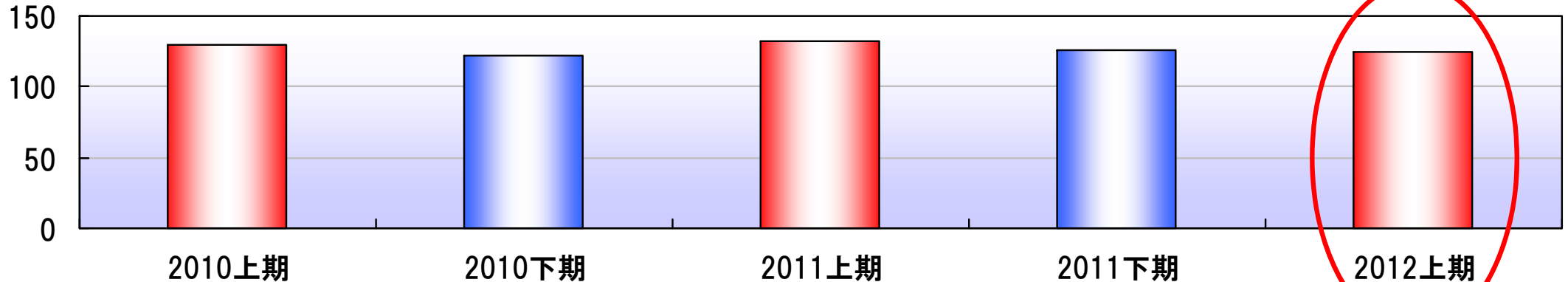
【たこ】

- ・欧州の消費低迷を発端としたアフリカ産たこの値崩れが続く中、在庫の適正化により減益

【ミール】

- ・予想外のペルー産アンチョビー不漁による価格高騰への対応遅れ

実質粗利推移(億円)



※実質粗利とは、通常の粗利からリベート等の直接販売経費を控除した利益を表します。

【家庭用】

- ・調理品は売上が順調だが、販売経費が増加
- ・魚肉ソーセージの消費は、震災の反動もあり伸び悩み

【業務用】

- ・昨年の震災特需の反動(他メーカーが被災したことによる)
- ・外食産業の不振
- ・中国やタイ等における人件費等コストアップ ⇒仕入コストアップ

(単位:億円)

2013年3月期 通期業績見通し
連結・個別及び配当予想

【連結】	13年3月期 予想	売上高比	13年3月期計画 (5月15日公表値)	売上高比	増減額	12年3月期 実績	増減額
売上高	5,600		5,700		▲ 100	5,380	219
営業利益	60	1.1%	135	2.4%	▲ 75	95	▲ 35
経常利益	26	0.5%	125	2.2%	▲ 99	84	▲ 58
当期純利益	0	0.0%	60	1.1%	▲ 60	20	▲ 20

【個別】	13年3月期 予想	売上高比	13年3月期計画 (未公表)	売上高比	増減額	12年3月期 実績	増減額
売上高	3,350		3,347		2	3,300	49
営業利益	▲ 12	▲0.4%	4	0.1%	▲ 16	5	▲ 17
経常利益	▲ 18	▲0.5%	20	0.6%	▲ 38	10	▲ 28
当期純利益	▲ 17	▲0.5%	15	0.5%	▲ 32	▲ 56	39

■ 配当予想

2013年3月期 1株当たり配当金 年間0円

第2四半期末 0円 (前年 5.00円) 期末 0円 (前年 5.00円)

2013年3月期 見通し

セグメントマトリックス売上高(当初計画比)



(単位:億円)

	日本	北米	南米	アジア	ヨーロッパ	仮計	連結調整	連結計
水産事業	1,898 (▲61)	314 (14)	263 (▲76)	128 (▲20)	323 (▲41)	2,928 (▲185)	▲693 (40)	2,235 (▲145)
	1,960	299	340	149	364	3,114	▲734	2,380
食品事業	3,089 (29)	414 (▲25)		55 (▲15)	135 (▲13)	3,694 (▲24)	▲1,024 (14)	2,670 (▲10)
	3,059	439		70	149	3,719	▲1,039	2,680
ファイン事業	296 (4)			2 (▲0)		298 (4)	▲13 (10)	285 (15)
	291			2		294	▲24	270
物流事業	211 (5)					211 (5)	▲71 (14)	140 (20)
	206					206	▲86	120
その他事業	322 (27)			1 (0)		323 (27)	▲53 (▲7)	270 (20)
	294			1		295	▲45	250
仮計	5,817 (5)	728 (▲11)	263 (▲76)	187 (▲35)	458 (▲55)	7,456 (▲173)		
	5,811	739	340	223	513	7,629		
連結調整	▲1,442 (▲10)	▲158 (1)	▲143 (46)	▲92 (30)	▲18 (5)		▲1,856 (73)	
	▲1,431	▲159	▲190	▲123	▲23		▲1,929	
連結計	4,375 (▲5)	570 (▲10)	120 (▲30)	95 (▲5)	440 (▲50)			5,600 (▲100)
	4,380	580	150	100	490			5,700

※上段は2013年3月期の今回予想、下段は当初計画、右肩括弧内は増減を表わす。

※連結調整にはグループ間取引による売上高消去が含まれる。

2013年3月期 見通し

セグメントマトリックス営業利益(当初計画比)



(単位:億円)

	日本	北米	南米	アジア	ヨーロッパ	全社経費	仮計	連結調整	連結計
水産事業	11 (▲12)	6 (0)	▲33 (▲51)	0 (▲1)	3 (▲1)		▲11 (▲66)	▲3 (0)	▲15 (▲66)
	23	5	17	1	5		54	▲3	51
食品事業	25 (▲8)	11 (▲6)		0 (▲1)	▲0 (▲5)		36 (▲21)	▲0 (6)	36 (▲15)
	33	17		1	4		57	▲6	51
ファイン事業	74 (5)			0 (▲0)			75 (5)	0 (1)	76 (7)
	69			0			69	▲0	69
物流事業	17 (0)						17 (0)	0 (▲1)	18 (▲1)
	16						16	2	19
その他事業	8 (2)			0 (▲0)			8 (2)	▲4 (▲0)	4 (2)
	5			0			5	▲3	2
全社経費						▲59 (▲2)	▲59 (▲2)		▲59 (▲2)
						▲57	▲57		▲57
仮計	136 (▲12)	17 (▲6)	▲33 (▲51)	1 (▲2)	3 (▲7)	▲59 (▲2)	66 (▲81)		
	148	23	17	3	10	▲57	147		
連結調整	▲5 (▲4)	▲2 (2)	7 (9)	▲0 (0)	▲5 (▲0)			▲6 (6)	
	▲0	▲4	▲1	▲0	▲4			▲12	
連結計	131 (▲17)	15 (▲4)	▲26 (▲42)	1 (▲2)	▲2 (▲8)	▲59 (▲2)			60 (▲75)
	148	19	16	3	6	▲57			135

※上段は2013年3月期の今回予想、下段は当初計画、右肩括弧内は増減を表わす。

※連結調整にはのれん償却、たな卸資産の未実現利益等が含まれる。

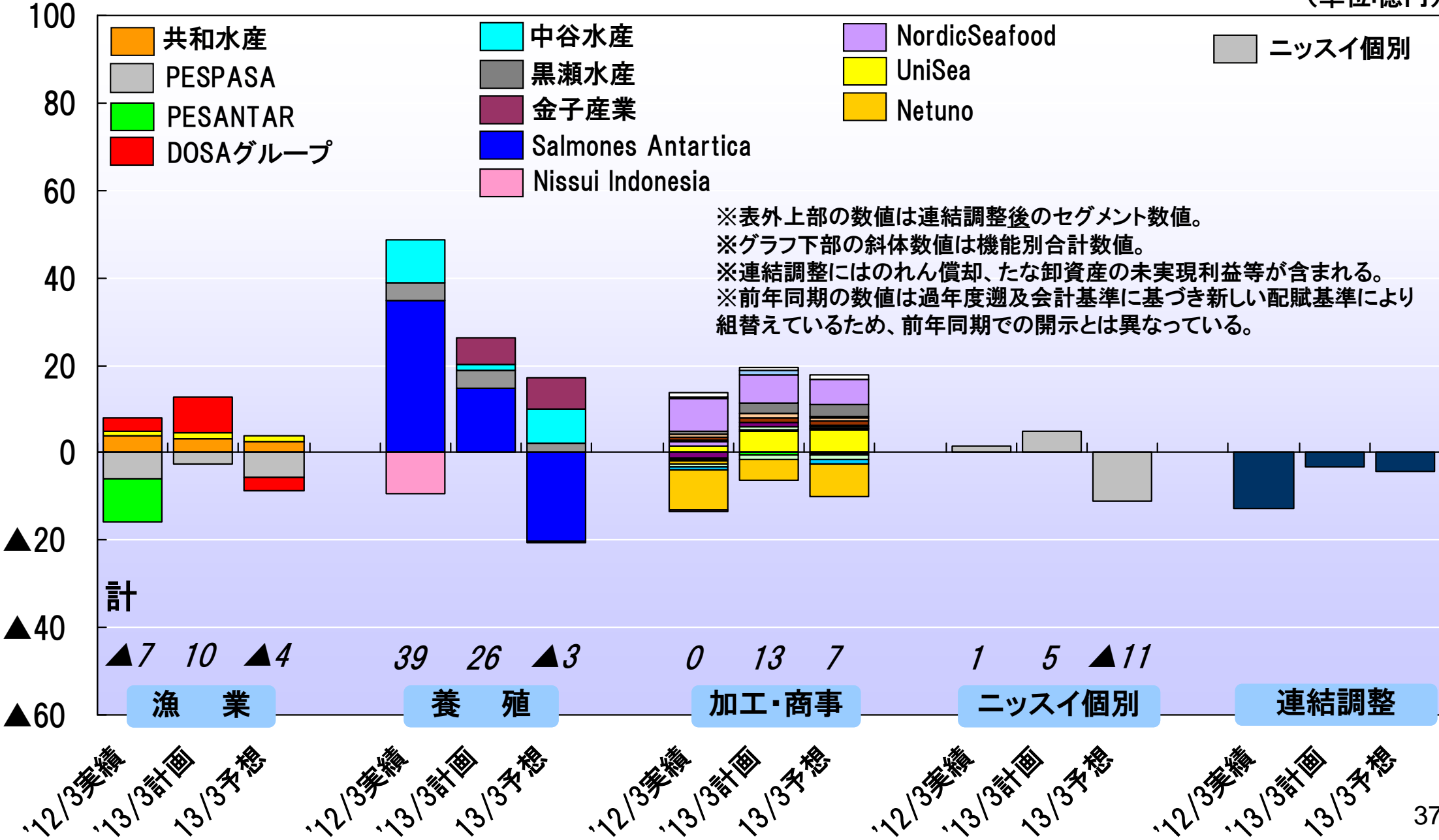
※前年同期の数値は過年度遡及会計基準に基づき新しい配賦基準により組替えているため、前年同期での開示とは異なっている。

2013年3月期 見通し 水産事業 会社別営業利益



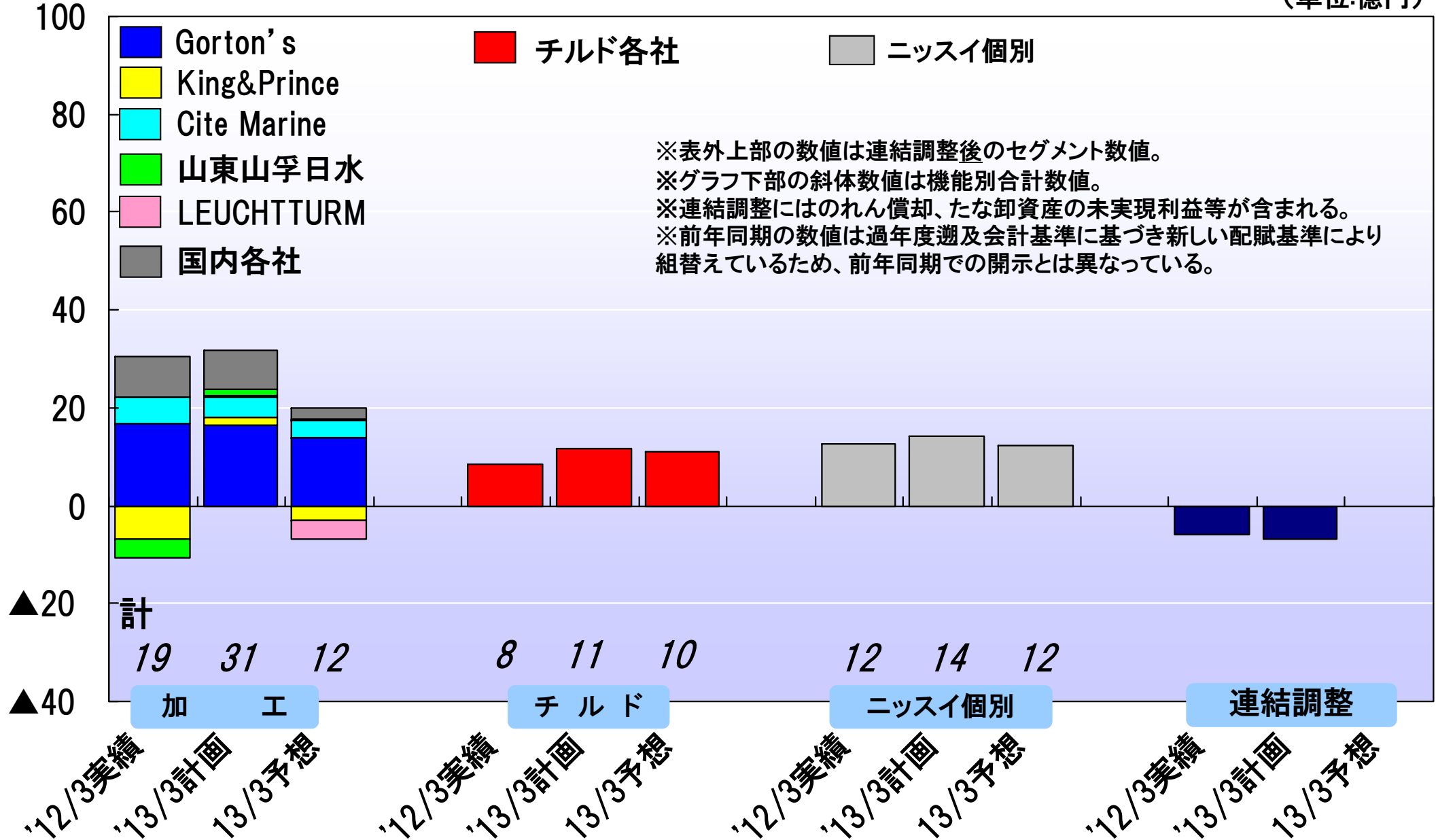
'12/3実績 20 '13/3当初計画 51 '13/3年間予想 ▲15

(単位:億円)



'12/3実績 34 '13/3当初計画 51 '13/3年間予想 36

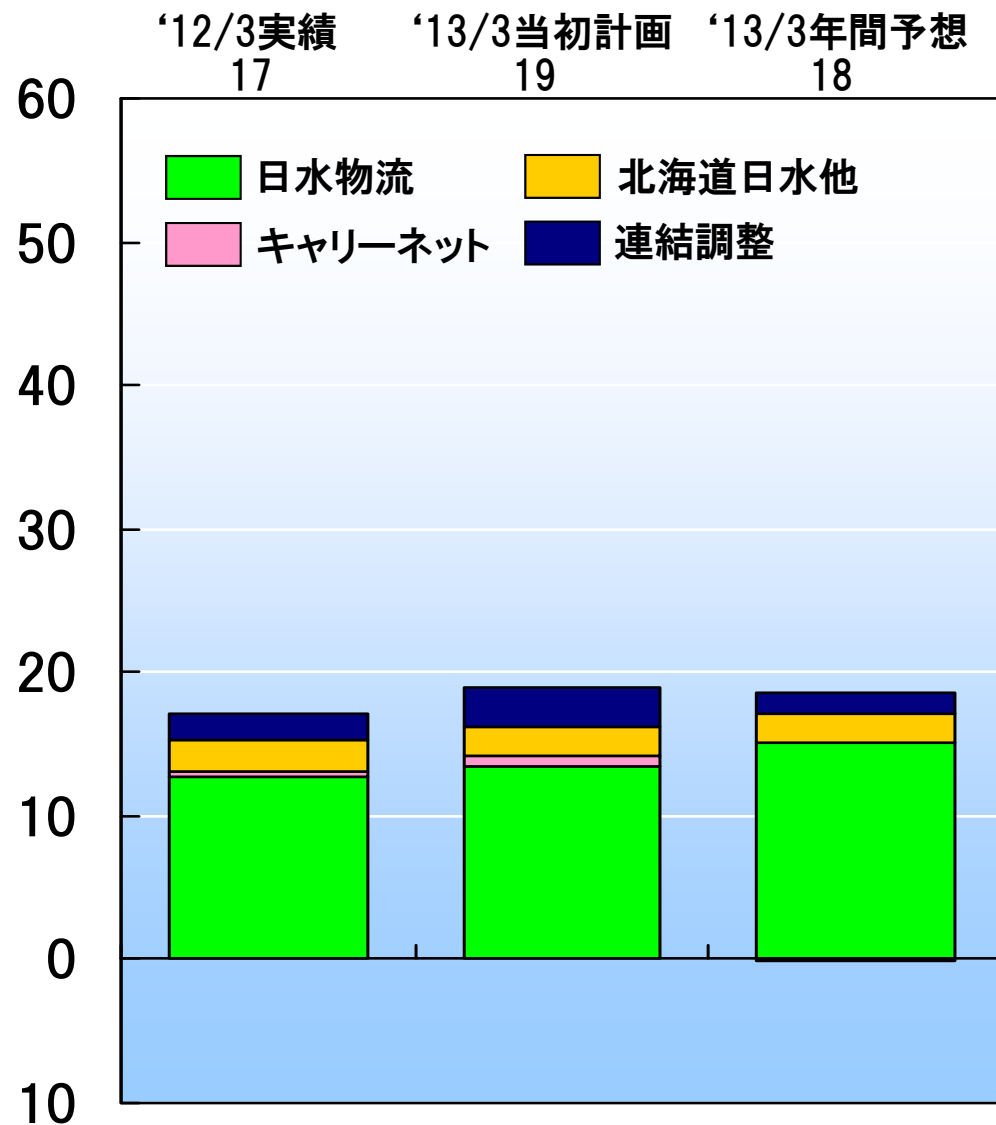
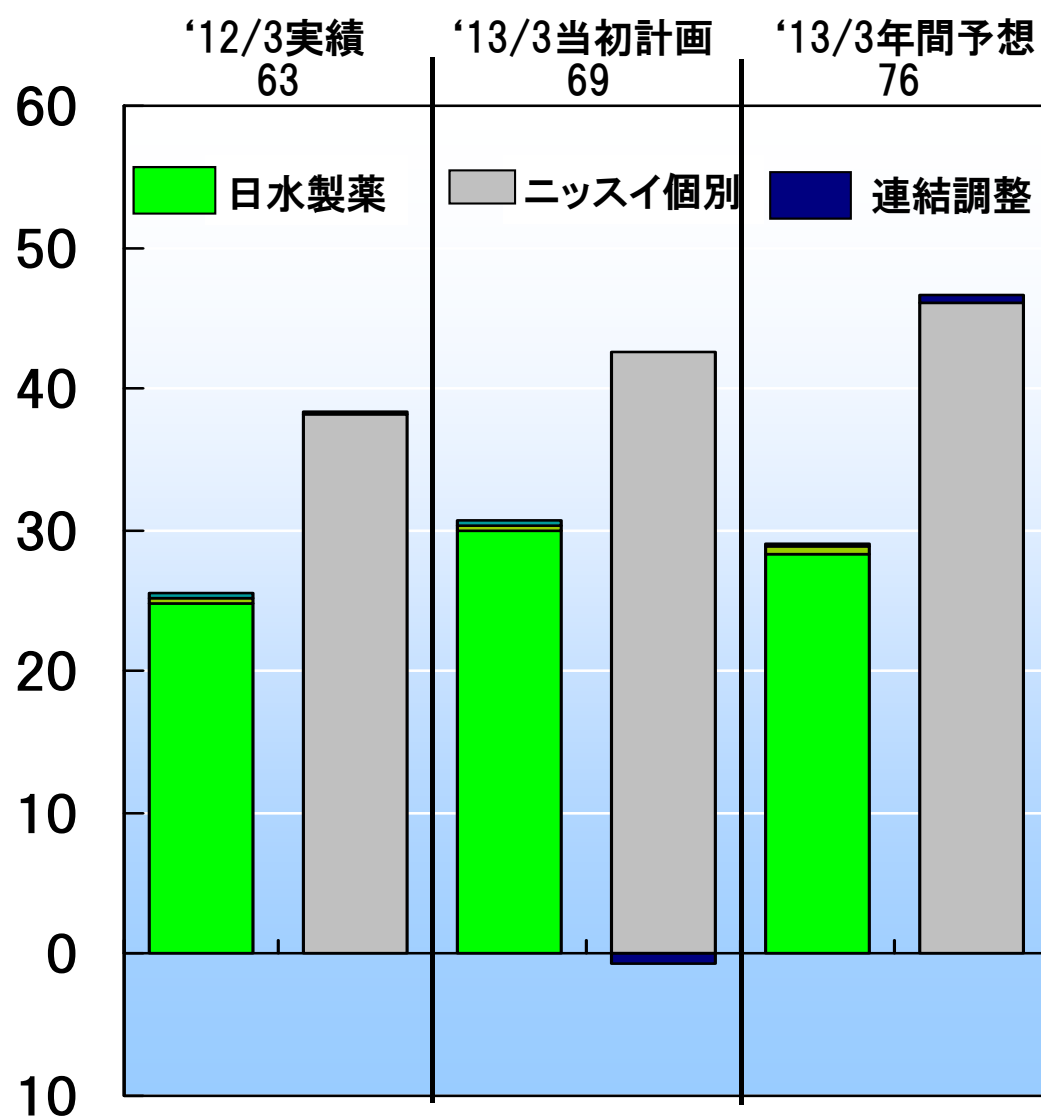
(単位:億円)



ファインケミカル事業

物流事業

(単位:億円)

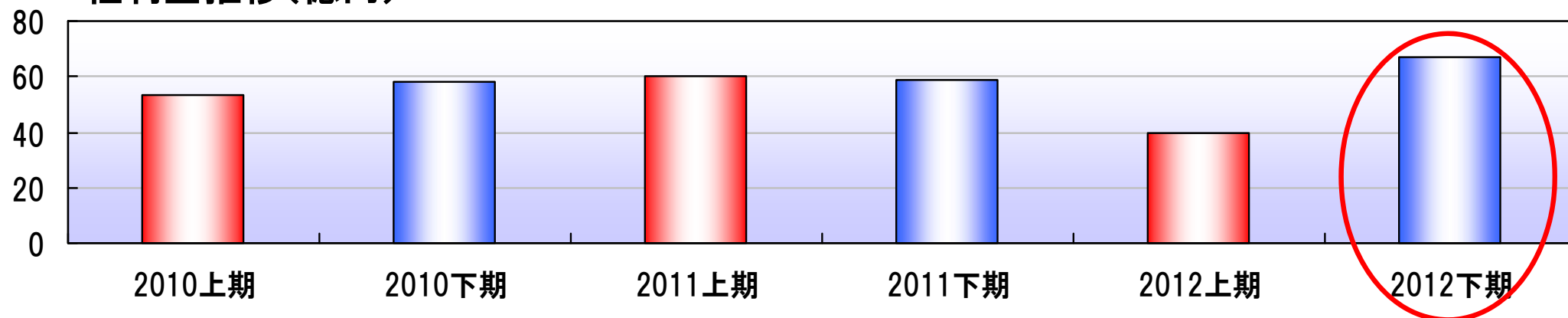


※表外上部の数値は連結調整後のセグメント数値。

※連結調整には、たな卸資産の未実現利益等が含まれる。

※前年同期の数値は過年度遡及会計基準に基づき新しい配賦基準により組替えているため、前年同期での開示とは異なっている。

粗利益推移(億円)



全体として9月末に不良在庫は一掃したことで、(在庫水準は過去10年間で最低レベル)下期粗利率は前年並の水準まで回復する見通し。

【すりみ】

- ・ 年末需要期に向け収益性の高い南米産すりみを始め、北海道産すりみの販売拡大を行う

【えび】

- ・ 南米産赤えびを中心に販売を展開し粗利益を確保。上期に価格が下落したバナメイ、ブラックタイガーなどは、在庫の絞込みにより下期収支改善を見込む

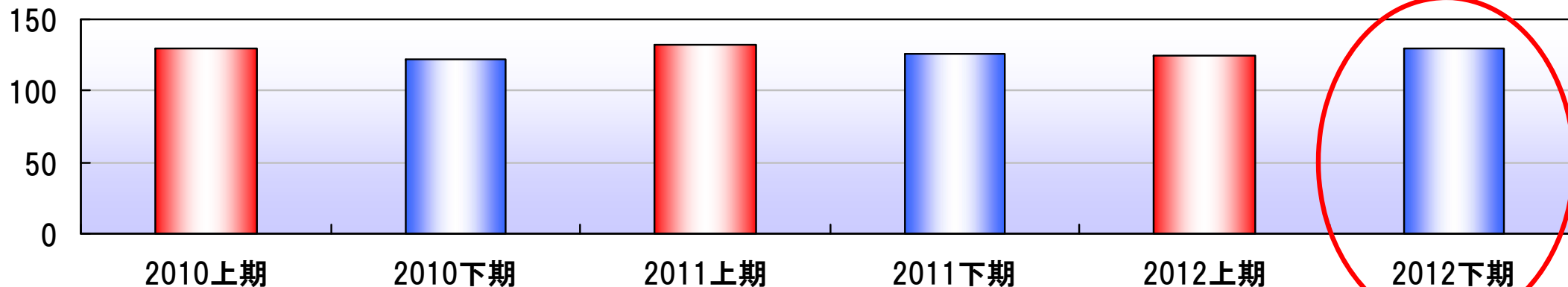
【鮭鱒】

- ・ 市場価格と乖離していたチリ産銀鮭、ロシア産紅鮭等の在庫を一掃したことで、下期以降粗利率は上昇傾向。収益性の高いロシア産紅鮭、ニッスイタイランド社製加工品の販売拡大を行う
- ・ チリ産銀鮭の本格的搬入シーズンを迎えるが、今後も在庫の数量・価格において適正水準を維持する

【ぶり類】

- ・ 黒瀬水産のぶりの販売は堅調に推移しているが、年末需要期に向け販売を強化し、予算以上の利益を確保する

実質粗利推移(億円)



※実質粗利とは、通常の粗利からリベート等の直接販売経費を控除した利益を表します。

<食品-下期打ち手>

【家庭用】

- ・家庭用調理品～利益商材に集中し、販売経費率を抑制する

【ハムソー・ちくわ】

- ・TVCM、消費者キャンペーン、店頭販促の同時実施
- ・練り製品は利益商材を拡販する

【業務用】

- ・「チキン加工品」「コロッケ」「春巻」の拡販
- ・新カテゴリーである「おさかなソー」の拡販

【ファインフード】

- ・冬場商品の「グラタン・ドリア」の拡販

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものであり、これらの達成を保証するものではありません。

実際の業績は、様々な要因の変化により、見通し等とは大きく異なることがあります。その要因としては、市場の経済状況および製品の需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種制度や法律の改定などが含まれます。

従いまして、本資料の利用は、利用者の判断によって行いますようお願い致します。本資料の利用によって生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではないことをご認識頂きますようお願い申し上げます。

